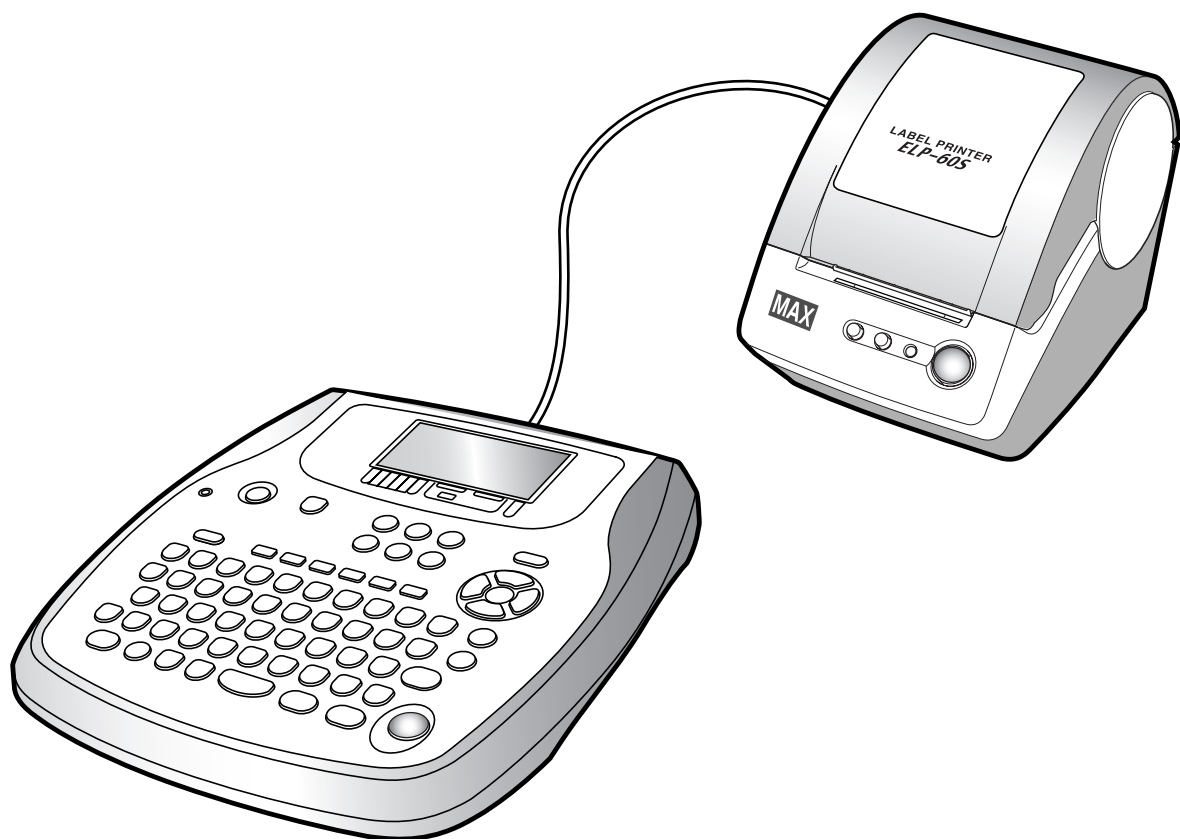


**MAX**®

LABEL PRINTER  
**ELP-60S**

**取扱説明書**



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載する事は禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

# はじめに

この度はラベルプリンタ ELP-60S をご購入いただき、誠にありがとうございます。本機はラベル作成作業の効率化と品質の向上を目指して開発された、プリンタ単体動作・パソコン接続兼用タイプのラベルプリンタです。本機では、添付の専用Windowsソフト（楽らくラベル）をお使いいただき、どなたにも簡単な操作で、ご希望のラベルレイアウトができるだけでなく、本機のみでの簡単な操作でスピーディにラベル発行することができます。ラベル作成作業の効率化を図り、また良きパートナーとして末永くご愛用いただくために、この取扱説明書に従ってお取扱いいただきますようお願い申し上げます。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

※ VCCIクラスB 適合は、専用キーボードと接続してのご使用または、パソコンと接続してのご使用の場合のみです。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきのことがございましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理などによりデータが消えたり変化したことで生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では、一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft Corporationの登録商標です。

その他記載したソフトウェア名、商品名、製品名は、一般に開発元各社の商標または登録商標です。



# 目次

はじめに .....	表 2
目次 .....	1
安全にお使いいただくために .....	4
使用上の注意 .....	7

## 1 まず確認しましょう ..... 9

1.1 付属品を確認しましょう .....	9
1.2 各部の名称 .....	10
外観 .....	10
キーボード .....	11
ディスプレイ .....	13
1.3 本機でできること .....	14
本体のみでラベルを発行するモード .....	14
パソコンで使うモード .....	14
1.4 操作の流れ .....	15
1.5 動作環境 .....	17
1.6 インストールについて .....	18

## 2 ラベルプリンタを使えるようにする ..... 20

2.1 専用キーボードで使う場合 .....	20
楽らくラベルをインストールする .....	20
プリンタ部の準備 .....	22
プリンタドライバをインストールする .....	23
ソフトウェアの環境を設定する .....	26
プリンタと専用キーボードを接続する .....	30
時計を設定する .....	30
2.2 パソコンで使う場合の準備 .....	31
楽らくラベルをインストールする .....	31
プリンタ部の準備 .....	32
プリンタドライバをインストールする .....	33
2.3 ラベルをセットする .....	36

## 3 基本的な使い方をマスターする ..... 38

3.1 専用キーボードで使う .....	38
楽らくラベルを起動する .....	38
例文を呼び出す .....	38

ラベルデータをメモリカード (CF) に書き込む .....	39
メモリカードリーダー/ライターからメモリカードを取り出す .....	40
メモリカード(CF)を専用キーボードにセットする .....	41
ファイルを指定してラベルを発行する .....	41
ファイルを選択してラベルを発行する .....	43
<b>3.2 パソコンで使う .....</b>	<b>44</b>
楽らくラベルを起動する .....	44
例文を呼び出す .....	44
ラベルデータを保存する .....	45
ラベルを発行する .....	46

## **4 その他の機能を使いこなす ..... 47**

<b>4.1 専用キーボードの機能 .....</b>	<b>47</b>
ラベルデータを修正する .....	47
専用フォントを使う .....	57
テスト発行する .....	58
発行記録を管理する .....	59
累計枚数を確認する .....	60
発行記録をファイルに保存する .....	60
発行枚数を初期化する .....	61
本機の設定を変更する .....	62
<b>4.2 パソコン上で取扱説明書を見る .....</b>	<b>64</b>
楽らくラベルの操作マニュアルを見る .....	64
ELP-60S の取扱説明書を見る (本書の PDF マニュアル) .....	64
<b>4.3 ペーパーガイドを取り付ける .....</b>	<b>65</b>
<b>4.4 ラベル紙を登録する .....</b>	<b>66</b>

## **5 ソフトウェアをパソコンから削除する (アンインストール) ..... 68**

<b>5.1 楽らくラベルをアンインストールする .....</b>	<b>68</b>
<b>5.2 プリンタドライバをアンインストールする .....</b>	<b>69</b>

## **6 お手入れのしかた ..... 70**

<b>お手入れについて .....</b>	<b>70</b>
プリントヘッドのお手入れ .....	70
ローラーのお手入れ .....	70
カッターユニットの交換 .....	72
ラベル排出口のお手入れ .....	73

## **7 こんなときは ..... 74**

エラー表示と対処方法.....	74
故障かなと思う前に .....	76
ソフトウェアのトラブル.....	77

## **8 付録 ..... 79**



主な仕様.....	79
本機で使えるラベル紙について .....	80
各種サービス .....	81
ラベルデータの加工サービスについて .....	81
保証書／保守サービス .....	81
お客様登録のおすすめ.....	82
お問合せいただく前に.....	83

## **索引 ..... 84**

# 安全にお使いいただくために

この取扱説明書および商品は、商品を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。

その表示と意味は次のようになっています。




 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う可能性が想定され、絶対に行なってはいけないことや物的損害のみの発生が想定され、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。また、作成したデータが消失する可能性があり、絶対に行なってはいけないことが書いてあります。

**お願い** 機械が故障し修理が必要になることが想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行なってはいけないことが書いてあります。













 操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

 説明のページが異なる場合に参照するところを書いてあります。















## ■表示について

	「気をつけるべきこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な注意内容です。
	「してはいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な注意内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は具体的な注意内容です。

## 警 告

	本機は絶対に <u>分解または改造しない</u> でください。火災、感電、故障の原因となります。
	本機の内部に <u>指、ペン、針金などの異物を差し込まない</u> でください。本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
	<u>傷がついたり、いたんだりした電源コード、ケーブルは使わない</u> でください。火災・感電・故障の原因となります。
	<b>電源はAC100V専用コンセントを使用してください。</b> 100V以外の電源を使用すると本機が故障したり火災、感電の原因になります。
	電源は直接コンセントからとり <u>タコ足配線はしない</u> でください。火災の原因になります。
	<u>電源コードの上に重いものを絶対にのせない</u> でください。コードに傷がついて火災や感電の原因となります。
	<u>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない</u> でください。感電の恐れがあります
	<u>水、薬品などが機械にかからないようにしてください。</u> 万一内部に水などが入った場合は電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。
 	<u>故障のまま機械を使わない</u> でください。煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
	<u>カッター部には、絶対手や物を差し入れない</u> でください。機械の故障の原因になるばかりでなく身体上の危険を生じることがあります。
	<u>本体は必ず水平に設置してください。</u> ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。

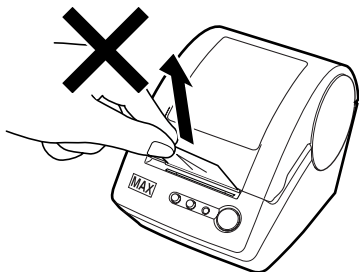
## 注 意

	キーボードの接続ポートは、付属の専用キーボード以外の機器を絶対に接続しないでください。プリンタや他の機器の故障の原因となります。
	大きな容量を必要とする機器（冷暖房機器、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等）とコンセントは共用しないでください。電圧が下がり機械が誤動作する可能性があります。
	紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。火災や故障の原因になります。
	連休等で長期間で使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	メモ리카ードの装着脱は、必ず電源OFFの状態で行なってください。電源ONのままメモ리카ードを装着脱すると保存したデータが消失したり故障する場合があります。
	電源プラグは定期的に清掃してください。長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。コードが破損して火災や感電の原因になります。
	設置場所を移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源プラグをつないだまま移動させるとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。
	専用キーボードのシリアルケーブルの接続は、必ず電源OFFの状態で行ってください。電源ONのまま接続および着脱すると、故障の原因になります。
	パソコンやメモ리카ードに保存した内容は、永久的な保存はできません。故障、修理などに起因するデータ消失による損害、ならびに逸失利益については、責任を負いかねます。予めご了承ください。
	印字ユニットには絶対にさわらないでください。発行直後の印字ユニットは高温になっており、やけどをする恐れがあります。また、手の汚れが印字ユニットの故障の原因になることがあります。
	本機内部にラベル、異物等がはさまるなどで、印字やラベルカットが正常に動作しない場合は、必ず電源を切ってから取り除いてください。機械が不意に動作したとき、けがの原因になります。
	ラベルカバーの開閉時には手等をはさまないように注意してください。
	本機を移動させる時は、必ずラベルカバーを閉め、本体底部を持って運んでください。落下等でけが、故障の原因になります。

## 使用上の注意

機械のトラブルを避け本機の故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。

- 電源が入っているときに、ラベルをセットした状態で強く引っ張らないでください。



- コネクタには直接手で触れないでください。静電気により故障の原因となる場合があります。

- 本機の汚れを落とす際には乾いた柔らかい布で拭いてください。

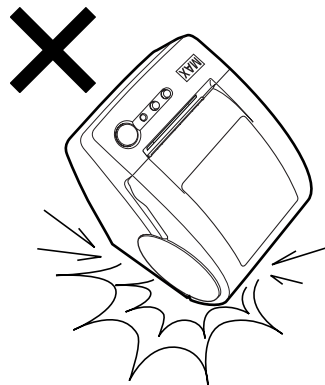
有機溶媒(アルコール、ベンジン、シンナーなど)や濡れ雑巾などは使用しないでください。機械が変形したり、変色することがあります。



- トラブルの原因になりますので、次のような場所では使用及び保管はしないでください。

- ・ 直接日光の当たる場所やヒーター等熱源に近い場所
- ・ ホコリや湿度の多い場所
- ・ 振動や衝撃の加わる場所
- ・ 温度が10℃以下、35℃以上になる場所で使用しないでください。
- ・ 温度が0℃以下、40℃以上になる場所に保管しないでください。

- 落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。

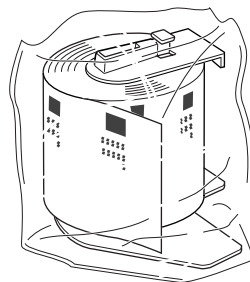


- 専用キーボードのディスプレイ部を強く押さないでください。割れることがあります。

- 消耗品(ラベル)は専用のものをお使いください。その他のものをご使用になると正常に動作しなかったり、発行できない場合があります。

- ラベルにホコリやゴミ等が付着すると、ELP-60Sでの発行時にインクが点状に抜けることがあります。ラベルの保管は梱包の中に入っていたビニール袋に入れ、ホコリやゴミが付着しないようご注意ください。

なお、ホコリやゴミが付着した場合は、布などで取り除いてからご使用ください。



- 本機で使えるラベルは専用感熱紙のみです。ラベルの保管は、直射日光や高温多湿の場所を避け、冷暗所に保管してください。

- 専用ラベル紙のカセット部は分解しないでください。分解すると正常に動作しなくなります。

## ■ バーコード入りラベルを発行するときのご注意

本機でJANコードなどのバーコードを含むラベルを発行する場合は、印字抜けにご注意ください。

### お願い

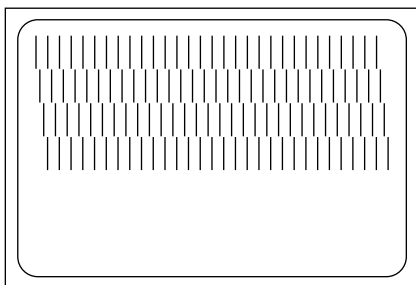
- 1日の作業開始前に、必ず以下の手順で印字抜けの状態を確認してください。

## 1 「ファイル呼出」画面で、[テスト発行]キーを押します。

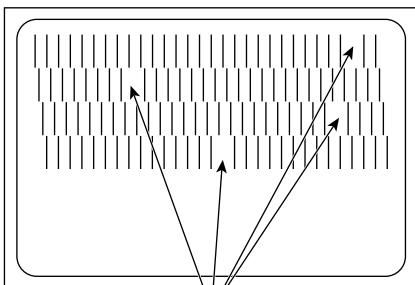
印字抜けチェックパターンが発行されます。

- 線が抜けているように見える場合は、印字抜けが発生しています。

### 印字抜けがない場合



### 印字抜けがある場合




印字抜け

## 2 印字抜けチェックパターン発行後、「ファイル呼出」画面に戻ります。

### お願い

- 印字抜けが確認された場合は、ラベル発行を止め、印字ユニットやローラーをクリーニングしてください。再度、「印字抜けチェック」を行ない改善しない場合は、すみやかに印字ユニットを交換してください。

 クリーニング方法は、「6 お手入れのしかた」(P.70)を参照してください。

## ⚠ 注意

印字ユニットの交換はご購入販売店様までご依頼ください。

バーコードは、細バーサイズ3ドット以上でご使用になることをお奨めします。

バーコード印字不良などによる損害、ならびに逸失利益については、弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。

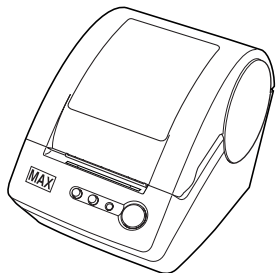


# 1 まず確認しましょう

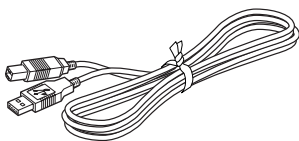
## 1.1 付属品を確認しましょう

本製品を使用される前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一、不足や破損がある場合は、お手数ですが、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

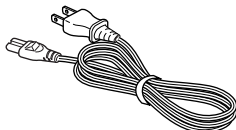
ELP-60S プリンタ



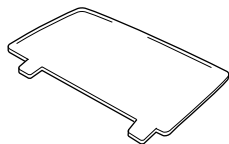
付属ケーブル (USB ケーブル)



電源コード



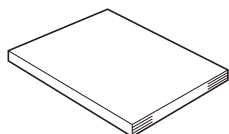
ペーパーガイド



CD-ROM



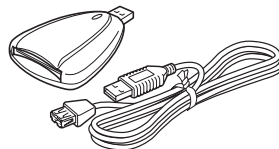
ELP-60S 取扱説明書(本書)



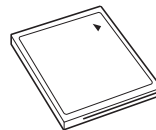
ELP-60S 専用キーボード



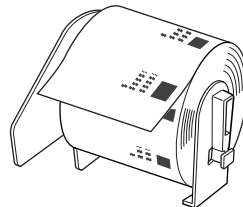
メモ리카ードリーダー/ライター



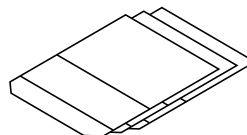
メモ리카ード(CF)



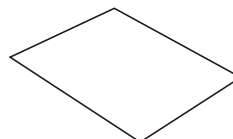
おためしロール (ELP-L6242N-15)  
W62 × P42 ラベル



クリーニングシート

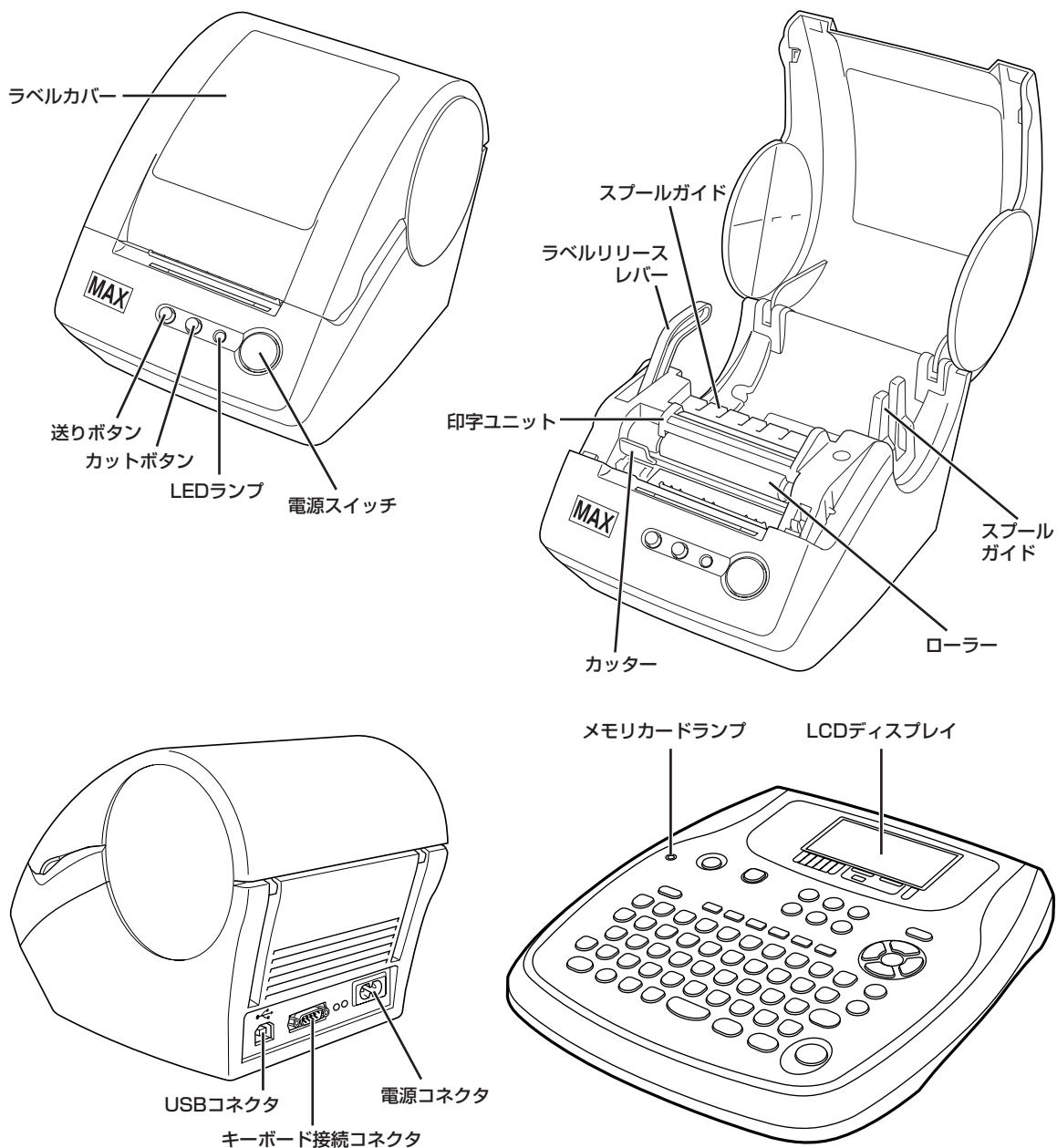


保証書 兼 お客様登録用紙



## 1.2 各部の名称

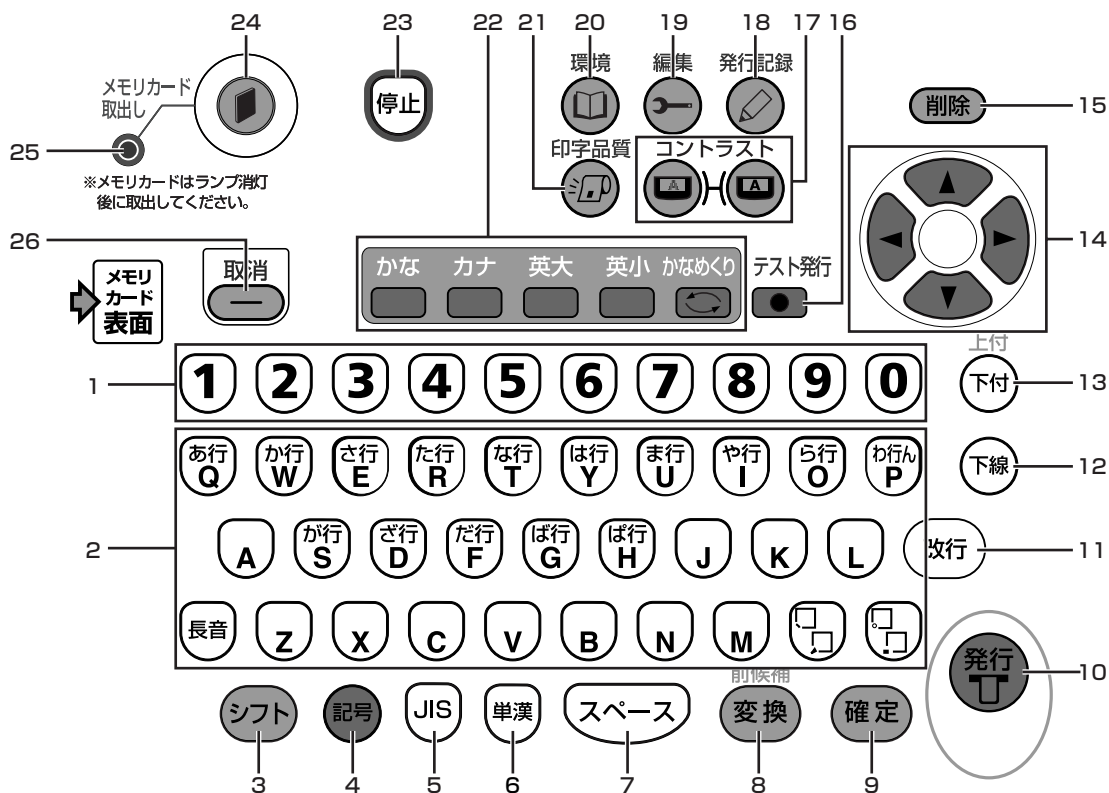
### 外観



### ⚠ 注意

キーボード接続コネクタは、付属の専用キーボード以外の機器を絶対に接続しないでください。プリンタや他の機器の故障の原因となります。

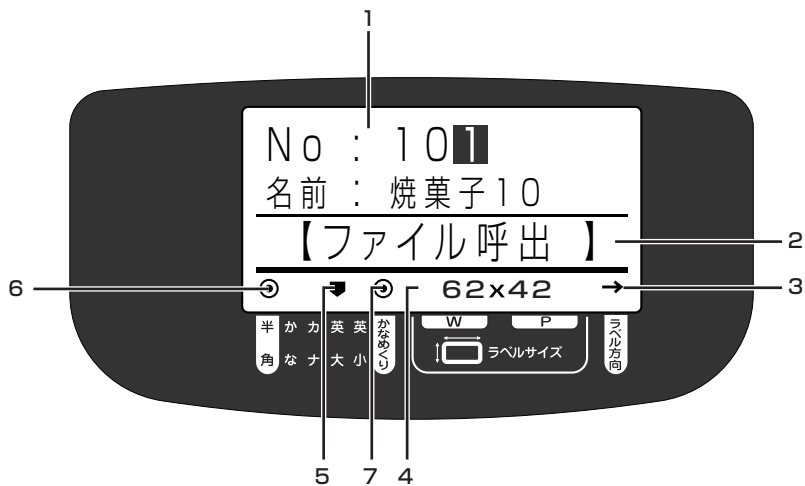
# キーボード



番号	キー名称	機能	参照ページ
1	数字	発行枚数など数字を入力します。	42, 52
2	文字	ラベルデータの修正のときに文字入力します。	47
3	シフト	青文字でキーボード上に表記されている機能を使う場合に、そのキーと一緒に押します。	54
4	記号	単位や記号を入力します。	52
5	JIS	JIS コード入力モードになります。難しい漢字などの入力時に使います。	52
6	単漢	単漢字入力モードになります。	50
7	スペース	ラベルデータを修正する際、空白（スペース）を挿入するときに押します。	47
8	変換	漢字変換するときに押します。	49
	前候補 (シフトキーを押しながら変換)	漢字変換時に一つ前の変換候補を表示するときに押します。	49
9	確定	選択項目を確定するときや、漢字の変換候補を確定するときに押します。	48 ~ 63

番号	キー名称	機 能	参照ページ
10	発行	ラベルを発行するときに押します。 発行時の入力項目の確定もこのキーを使います。	41 ~ 43
11	改行	ラベルデータの修正のときに、改行マークを入力します。	53
12	下線	ラベルデータの修正のときに、下線マークを入力します。	53
13	下付	ラベルデータの修正のときに、下付マークを入力します。	54
	上付 (シフトキーを押しながら下付)	ラベルデータの修正のときに、上付マークを入力します。	54
14	カーソル	ファイルの選択やカーソルを移動させる とき、項目の選択時などに押します。	50 ~ 56
15	削除	文字を削除するときに押します。	48 ~ 57
16	テスト発行	テスト発行や印字抜けチェックのときに 押します。	8, 58
17	コントラスト	LCDディスプレイの表示のコントラスト を変えるときに押します。	62
18	発行記録	発行記録を印刷したり、データとしてメモ リカードに書き出すときに押します。	59 ~ 61
19	編集	表示しているラベルデータの修正をする ときに押します。	47
20	環境	本機のシステム設定などを変更する ときに押します。	62
21	印字品質	印字品質を変えるときに押します。	63
22	入力	入力モードを変えるときに押します。画 面左下のインジケータが変わります。 操作画面で入力できない入力モードは キーを押しても受け付けません。	47
23	停止	ラベル発行を途中でやめるときに押 します。	41 ~ 43
24	メモリカード取出し	メモリカード (CF) を取り出すときに 押します。カードランプが消灯してから メモリカードを取り出します。	41
25	カードランプ	メモリカード (CF) がセットされると点 灯します。専用キーボードを接続して使 う場合は必ずメモリカードが必要です。	41
26	取消	操作中のモードをキャンセルして、ファ イル呼出画面に戻ります。	47 ~ 63

## ディスプレイ



番号	名称	機能	参照ページ
1	テキスト表示エリア	ファイルNo.や編集集中の文字、数値などを表示します。	41, 43, 47
2	モード表示エリア	現在のモードや状態を表示します。	41, 43, 47
3	ラベル方向エリア	選択されているラベルデータのラベル方向を表示します。	67
4	ラベルサイズ表示エリア	選択されているラベルデータのラベルサイズを表示します。	41, 43
5	入力モードインジケータ	現在の入力モードを表示します。	47
6	半角インジケータ	半角モードにすると点灯します。	48
7	かなめくりインジケータ	かなめくりモードにすると点灯します。	49

## 1.3 本機でできること

本機は、お客様の環境にあわせて二種類の運用方法で使うことができます。

### 本体のみでラベルを発行するモード

#### ■ パソコンで作成したラベルデータをメモ리카ード（CF）を介して簡単に発行できます。

- ・ あらかじめお使いのパソコンに本機のプリンタドライバをインストールしてください。
- ・ パソコンから直接ラベルを発行してレイアウトの確認ができます。（レイアウトによっては若干位置がずれることがあります。）

#### ■ バーコード入りのラベルが発行できます。（JAN コードのみ）

バーコードの設定は、あらかじめパソコンで作成するラベルデータで行ないます。

#### ■ パソコンと非常に親和性の高い操作性を実現しています。

パソコン用のレイアウトソフト「楽らくラベル」では、本機に搭載している専用フォントをパソコン上で表示することができるほか、数値や設定なども本体で可能な範囲で入力するように制約されています。そのため、本体で実際に発行するレイアウトに近い表現を画面上で確認しながらラベルデータを作成することができます。

### パソコンで使うモード

#### ■ Windows パソコン用の感熱ラベルプリンタとして使えます。

あらかじめお使いのパソコンに本機のプリンタドライバをインストールしてください。

#### ■ パソコンから直接発行する場合は、自由なデザインでラベルを作れます。

Windows の TrueTypeFont が使用でき、バーコードの種類、文字サイズ、文字幅の選択も広がります。

#### ■ USB 接続のプリンタとして使えます。

ノートパソコンなどパラレルポート（プリンタケーブルを接続するポート）の無いパソコンでも簡単に接続できます。



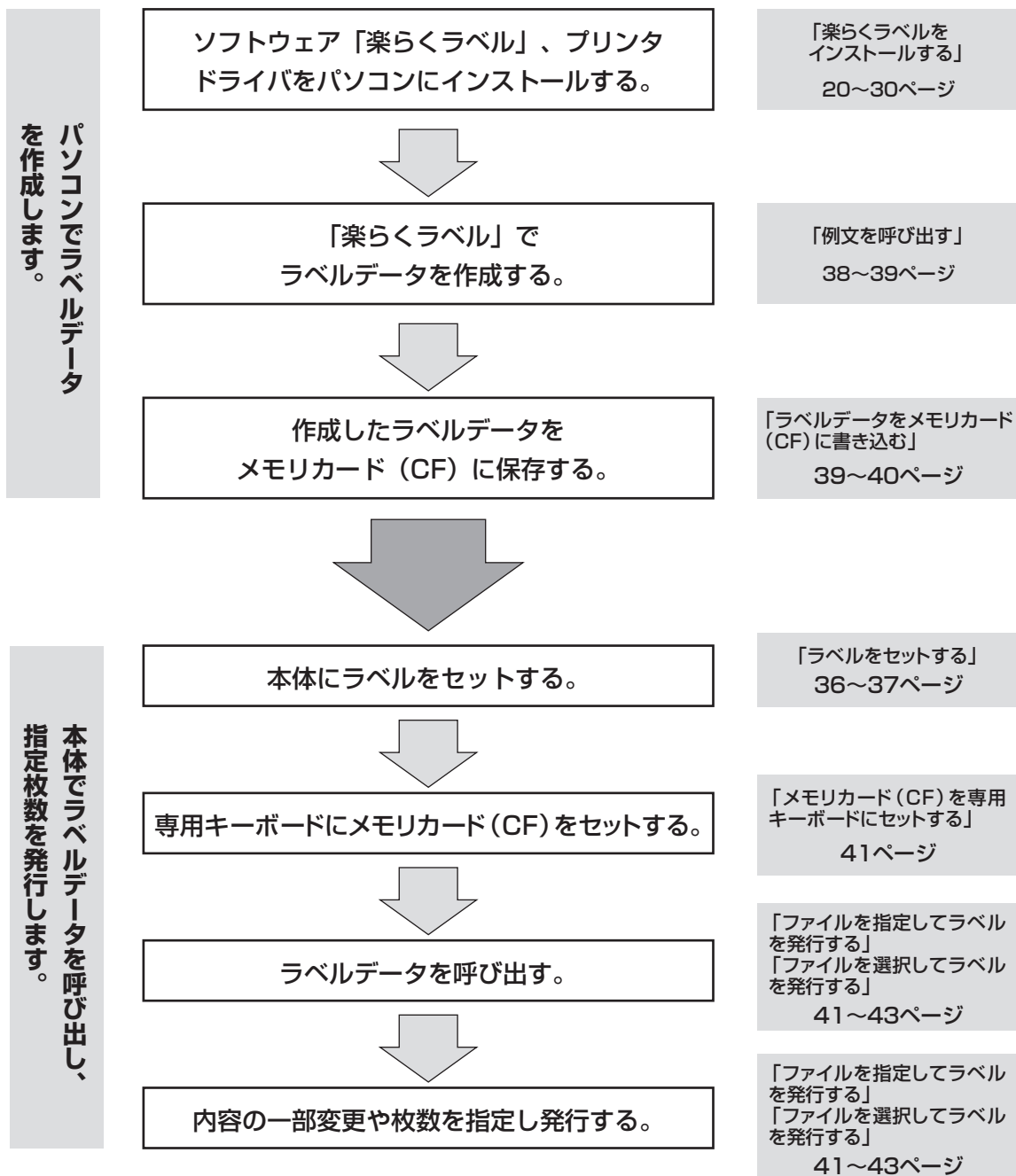
- 「楽らくラベル」から他のドキュメント用プリンタに出力することも可能ですが、動作保証はしていません。

## 1.4 操作の流れ

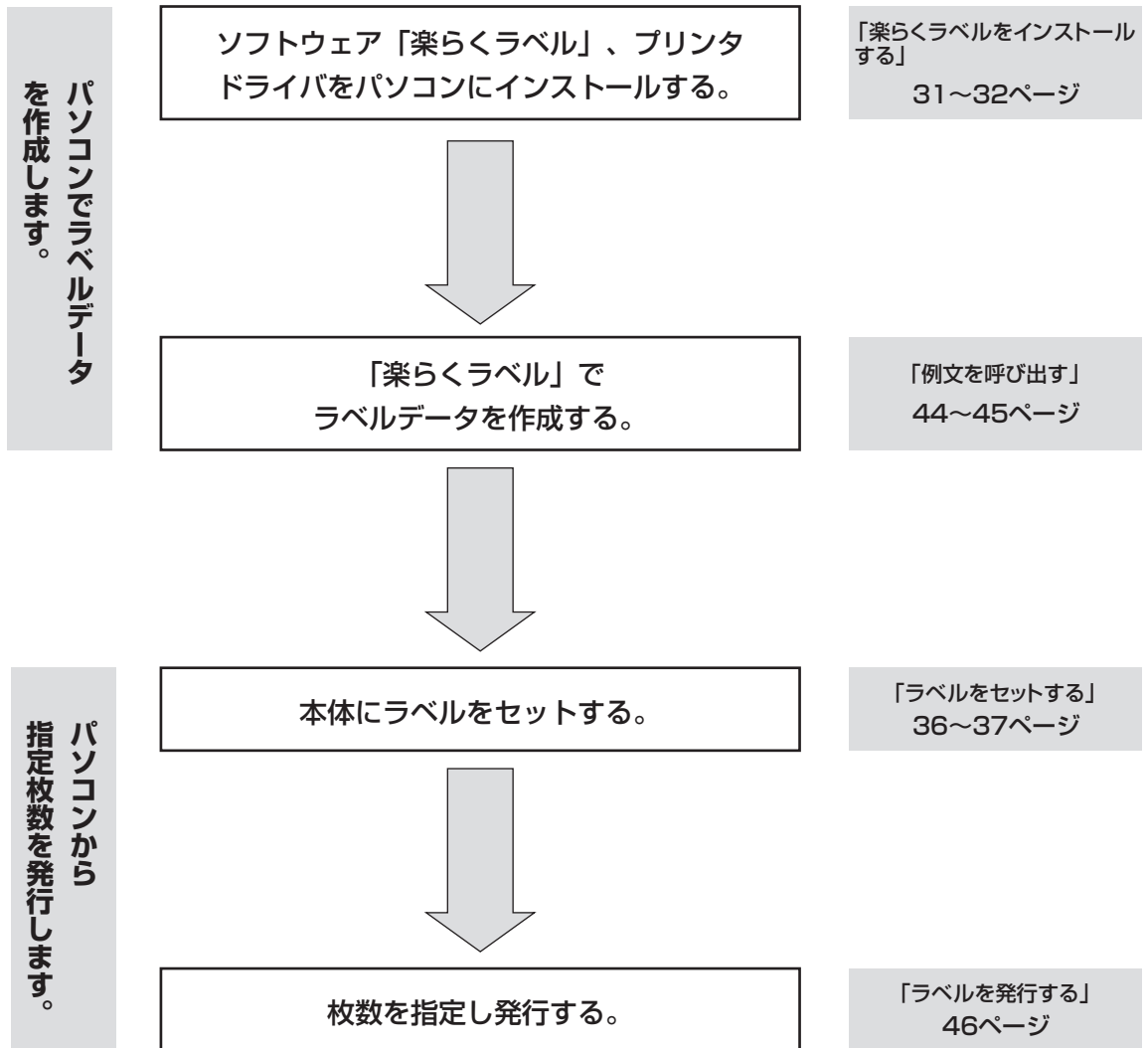
### お願い

- あらかじめ添付のCD-ROMで、ソフトウェア「楽らくラベル」をインストールする必要があります。

### ■ 専用キーボードで使う



## ■ パソコンで使う





## 1.5 動作環境

以下の条件に適合したパソコンをお使いください。下記以外のパソコンでの動作は保証しかねます。

共通の使用条件	<p>「Designed for Windows」のロゴが表記されているDOS/V機 (NEC社 9800シリーズでは動作しません。)</p> <p>※ 以下の動作環境はOSの制約により異なる場合があります。</p> <p>プロセッサ : Intel Pentium III 400MHz以上、または これと互換のプロセッサ</p> <p>メモリ : 128MB以上</p> <p>ハードディスク : 空き容量が300MB以上あること CD-ROMドライブを使用できること</p> <p>画面サイズ : 800×600 (SVGA) 以上</p>
必要なポート	USBポート
対応OS	Windows XP / 2000 / Me / 98SE / 98
対応OSに関する ご注意	<p>※ 対応OSは、プリインストールマシンまたはクリーンインストールマシンに限っての動作保証となります。 (アップグレード版は当社の動作保証外となります。)</p> <p>* プリインストールマシンとは予めパソコンメーカーがWindowsをインストールした状態で工場出荷しているパソコンです。</p> <p>* クリーンインストールマシンとは、各Windows動作環境を満たしたパソコンを初期化してWindowsをインストールしたパソコンです。この場合、OSが正常に動作することが確認されているパソコンに限ります。</p>

## 1.6 インストールについて

楽らくラベルやプリンタドライバなどのインストールには、次の制約や注意事項があります。

### ■ Windows XP Professional Edition/Home Edition Windows 2000 のみ

- インストールおよび使用には「管理者」または「Administrators」グループのメンバーでのログインが必要です。
- インストール後に再起動します。複数ユーザーでログインしている場合は、管理者のみとし、他ユーザーはログオフしてからインストールしてください。
- ネットワーク（社内LAN/WANなど）に接続してお使いのパソコンにインストールする場合はネットワーク管理者へご相談ください。  
【ネットワーク管理者の方へのお願い事項】  
本機種はネットワークプリンタとしての動作を保証しておりません。  
ローカルプリンタとしてインストールしてください。
- Windows XP/2000 標準の USB ドライバはご使用いただけません。

### ■ OS 共通

- ローカルプリンタとしてご使用ください。ネットワークプリンタとしての動作は保証しておりません。
- ご使用になる機種種のプリンタドライバのみをインストールしてください。  
必ず、添付のCD-ROMで起動するインストーラをお使いになりインストール、またはアンインストールしてください。

### ■ 制約事項及びその他の注意点

楽らくラベルやプリンタドライバの動作には、次の制約や注意点があります。

- 楽らくラベルを Windows 2000、Windows XP で使用する場合、管理者（または Administrator）権限でログインしてご利用ください。  
ユーザー権限でログインすると使用できません。
- メモリカード（CF）のドライブ位置を設定してください。  
専用キーボードで使う場合、メモリカード(CF)にデータを書き出すには、あらかじめメモリカード(CF)のドライブ名を設定する必要があります。  
楽らくラベルをインストール後、「ファイル」－「設定」で「CF」の位置を設定してください。  
正しく設定されていないと、メモリカード（CF）へデータを書き出すことはできません。  
また、メモリカードリーダー/ライタを使用時のみ接続してお使いの場合、CF ドライブ位置が毎回変わる場合がありますので、ご確認ください。

**お願い**

- インストールは、必ず本書に記載の手順通りに行なってください。  
(必ず添付の CD-ROM から起動するインストーラをお使いください。)
- 特に USB 接続する場合、Windows XP/2000 標準添付の USB ドライバでは動作しません。  
本書をよく読んで作業を行なってください。
- 旧バージョンからアップデートする場合は、一度本書に従ってアンインストールしてから、再度インストールしなおしてください。  
※このときお客様が作成したデータは削除されません。
- 本書とは異なる方法でインストールまたはアンインストールすると全く動作せず、修復に大変手間がかかる場合があります。わからなくなったところで、すぐにお問合せください。

メモ

- 本機及びソフトウェアに関する最新情報が、添付の CD-ROM の README ファイルに記載されています。  
必ずご一読ください。

# 2. ラベルプリンタを使えるようにする

## 2.1 専用キーボードで使う場合

### 楽しくラベルをインストールする

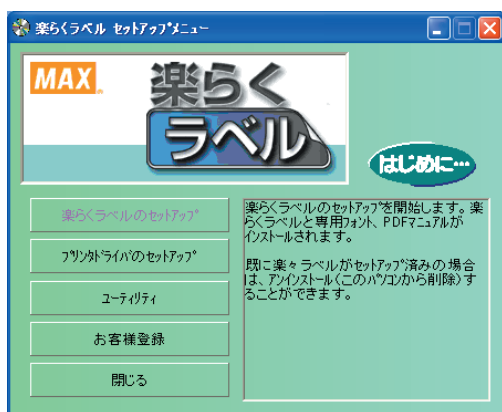
#### お願い

- 本書に指示があるまで、専用キーボードは接続しないでください。接続しているとインストールできません。
- 本書に指示があるまで、ELP-60S 本体は電源OFFにし付属ケーブルは接続しないでください。
- あらかじめ起動しているアプリケーションソフトやウィルススキャンソフト等の常駐型ソフトをすべて終了します。

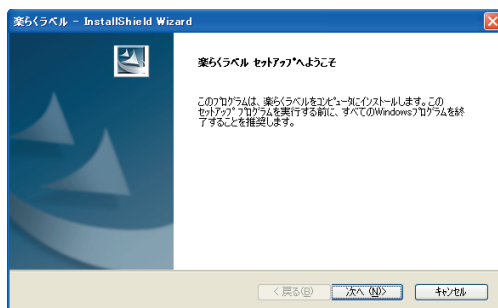
- 1 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。

「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。

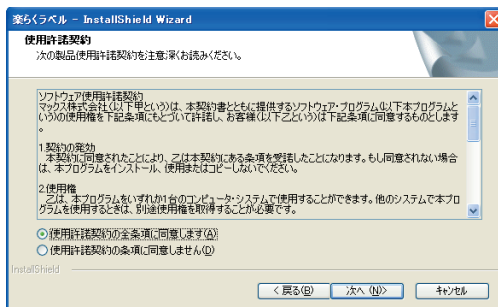
- 2 「楽しくラベルのセットアップ」をクリックします。



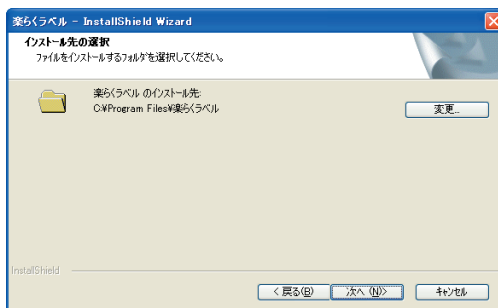
- 3 「次へ」をクリックします。



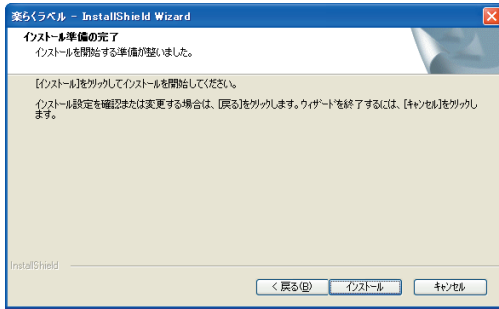
- 4 使用許諾契約をお読みいただき、ご同意いただいた上で「次へ」をクリックします。



- 5 プログラムフォルダが「楽しくラベル」になっていることを確認し「次へ」をクリックします。



- 6 [インストール] をクリックします。  
インストールが始まります。



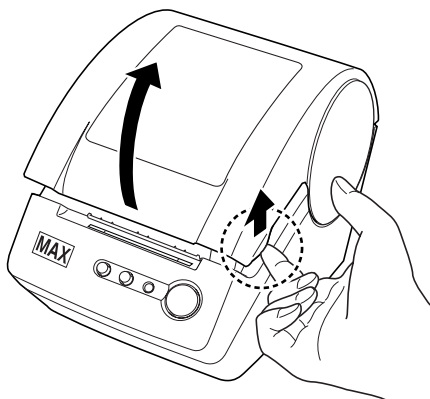
- 7 [完了] をクリックします。  
「楽しくラベル」セットアップメニューに戻ります。



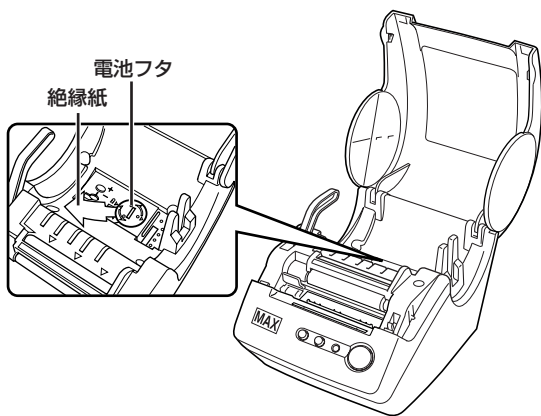
22 ページへ進みます

## プリンタ部の準備

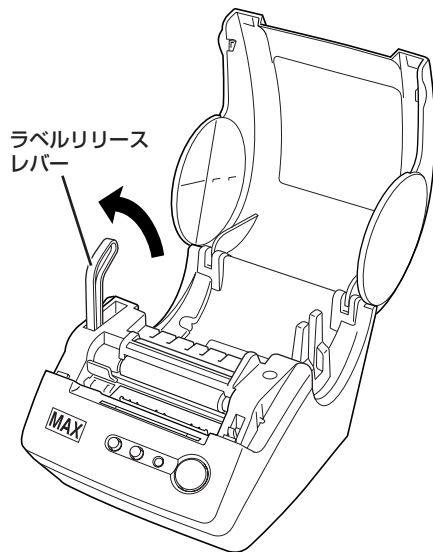
- 1 ラベルカバーを開けます。



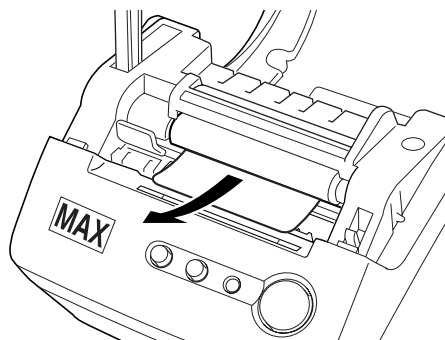
- 2 電池フタについている絶縁紙を取り外します。



- 3 ラベルリリースレバーを引き上げます。



- 4 ローラー部にはさまれている保護シートを取り外します。



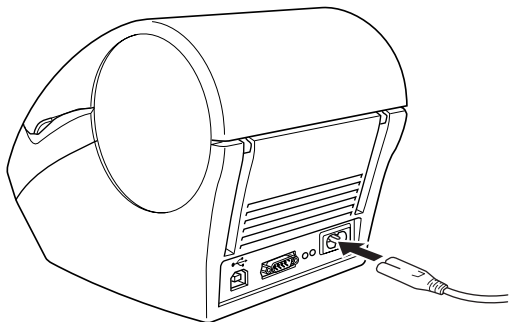
23 ページへ進みます。

## プリンタドライバをインストールする

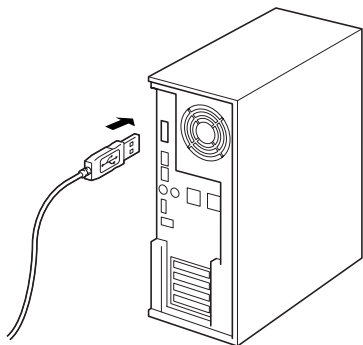
### お願い

- 専用キーボードは本書に指示があるまで接続しないでください。

- 1 プリンタ本体に電源ケーブルを接続し、コンセントにつなぎます。

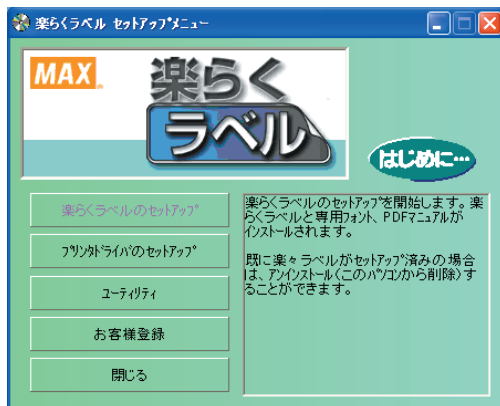


- 2 パソコンに付属ケーブルを接続します。



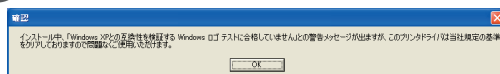
- 3 添付のCD-ROMをパソコンにセットします。

- 4 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。[プリンタドライバのセットアップ] をクリックします。

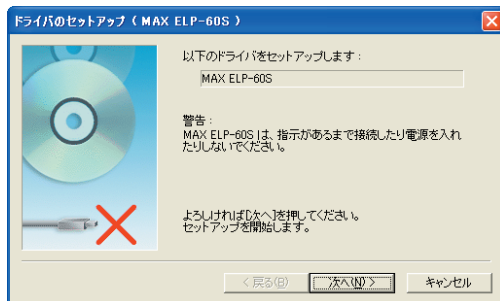


ラベルプリンタを  
使えるようにする

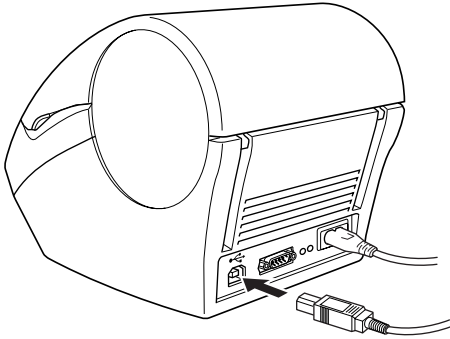
- 5 [OK] をクリックします。



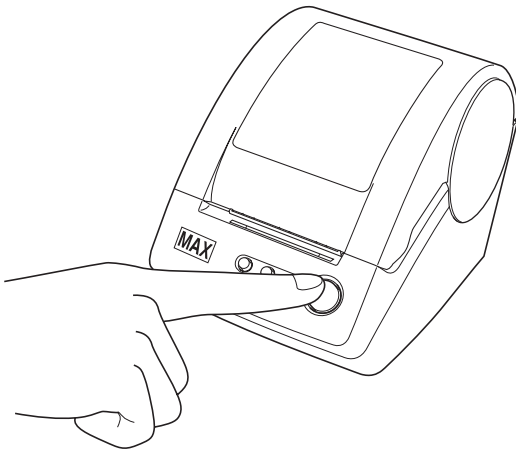
- 6 [次へ] をクリックします。



- 8** ドライバのセットアップ画面に「MAX ELP-60Sを接続し、電源を入れてください。」メッセージが表示されたら、付属ケーブルのコネクタを本機の裏にあるUSBポートに接続してください。



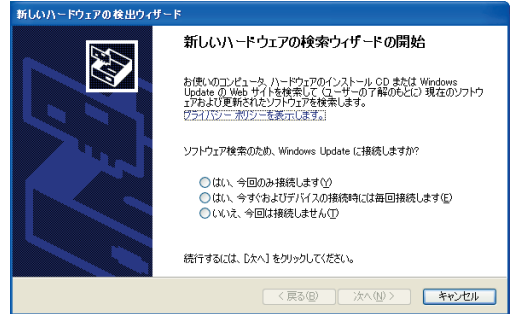
- 9** 本機の電源をONにしてください。パソコンが本機を認識すると、ドライバのインストールが開始されます。



**メモ**

- USBハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されないときがあります。このような場合は、パソコンのUSBポートに直接本機を接続してください。

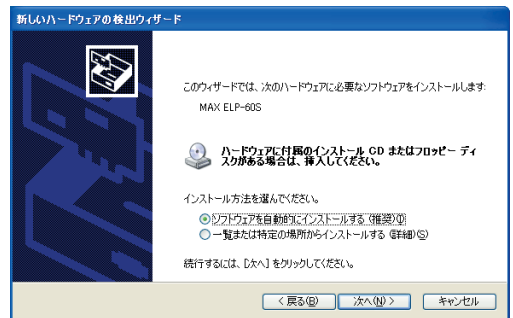
- 10** 「いいえ、今回は接続しません」を選択して、[次へ] をクリックします。



**メモ**

- Windows XP Service Pack 2 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、次の手順に進んでください。

- 11** [次へ] をクリックします。「ハードウェアのインストール」画面が表示されます。

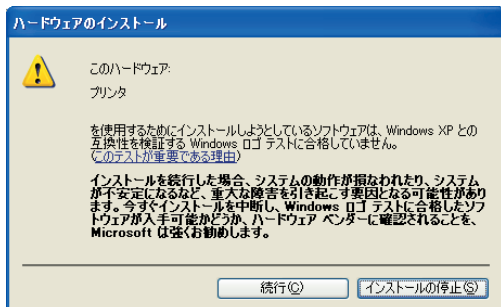


**メモ**

- Windows XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順 14 に進んでください。



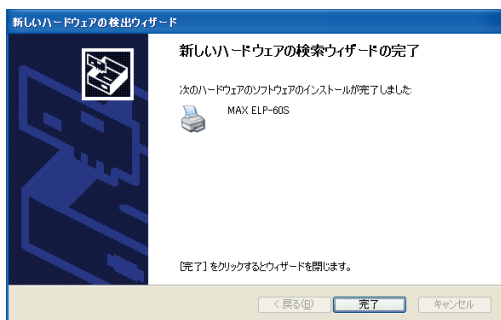
## 12 【続行】 をクリックします。



### メモ

- Windows XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順 14 に進んでください。

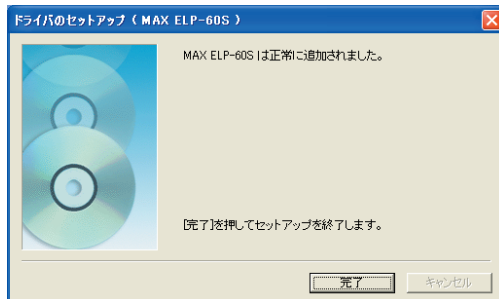
## 13 【完了】 をクリックします。



### メモ

- Windows XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順 14 に進んでください。

## 14 【完了】 をクリックします。



26 ページへ進みます。

## ソフトウェアの環境を設定する

### ■ 起動時のプリンタを設定する

楽しくラベルを起動したときのプリンタ、用紙を設定します。

1 デスクトップの「楽しくラベル」アイコンをダブルクリックし、「楽しくラベル」を起動します。

2 [本体のみで使うラベルデータを作る] ボタンをクリックします。

3 「プリンタ」は「ELP-60S」、「用紙」はお使いになるラベルサイズを選択します。

ここでは「62mm×42mm」を選びます。



4 [OK] をクリックします。  
「楽しくラベル」の入力画面に戻ります。



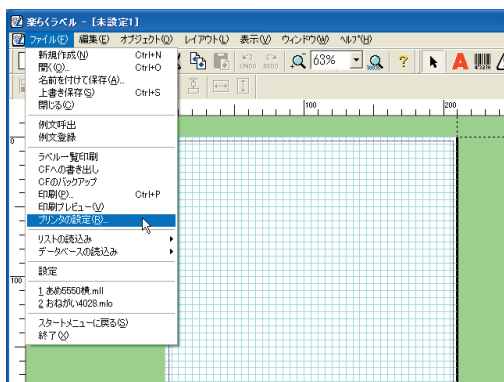
- この操作で用紙サイズを設定して、楽しくラベル起動時に表示されるラベルサイズを変更できます。
- この設定は一度設定すると、変更の必要がない限り設定する必要はありません。

## ■ ラベル紙を設定する（通常）

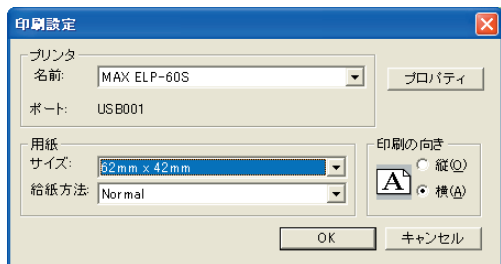
「起動時のプリンタの設定」と異なるラベルサイズでレイアウトするときには、はじめにラベル紙サイズを設定します。

- 1 「楽しくラベル」のメニューから【ファイル】－【プリンタの設定】をクリックします。

「印刷設定」ウィンドウが表示されます。



- 2 「プリンタ」は「ELP-60S」、「用紙」はお使いのラベルサイズを選択します。  
ここでは「62mm×42mm」を選びます。



- 3 [OK] をクリックします。  
「楽しくラベル」のレイアウト画面が設定したラベルサイズに変更されて全画面表示されます。

- 4 レイアウトします。



- ご使用になれるラベル紙は専用のラベル紙のみです。

29 ページへ進みます。

ELP-L6200N を  
お使いの場合は、  
28 ページへ進みます。

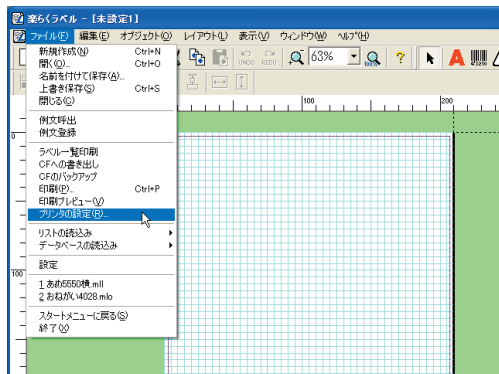
## ■ ラベル紙を設定する（無定長ラベルの場合）

無定長ラベル（ELP-L6200N-05）を使って、レイアウトを作成する場合は、以下の設定を行いません。

ここでは横90mm×縦62mmのラベルサイズの設定を試みます。

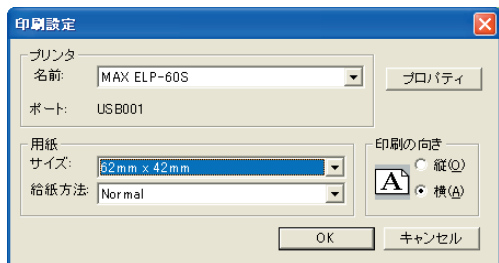
- 1 「楽らくラベル」のメニューから「ファイル」－「プリンタの設定」をクリックします。

「印刷設定」ウィンドウが表示されます。

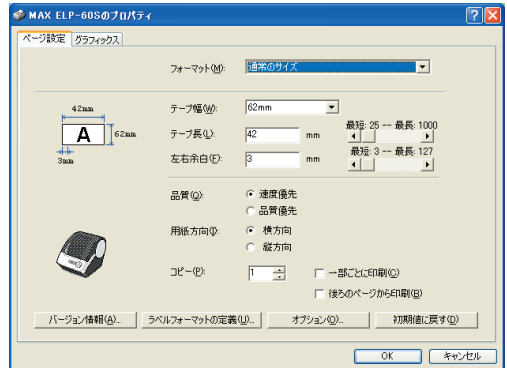


- 2 「プリンタ」で「ELP-60S」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

「MAX ELP-60Sのプロパティ」ウィンドウが表示されます。



- 3 「テープ幅」で「62mm」を選択します。



- 4 「テープ長」を設定します。ここでは「90」と半角数字で入力します。

- 5 「用紙方向」は「横方向」にチェックし「OK」をクリックします。

「印刷設定」ウィンドウに戻ります。

- 6 「OK」をクリックします。

29ページへ進みます。

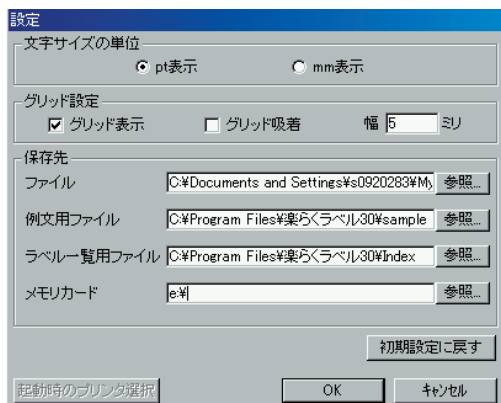
## ■ メモリカード (CF) のドライブを設定する

メモリカードドライブの位置を設定します。

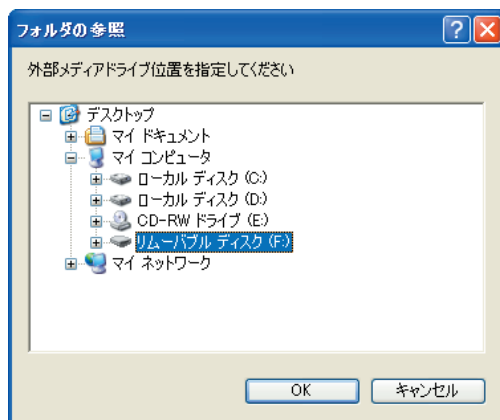
- 1 付属のメモリカードリーダー/ライタを接続します。
- 2 「楽らくラベル」を起動します。  
「楽らくラベルメニュー」画面が表示されます。
- 3 [本体のみでラベル発行するデータを作る] ボタンをクリックします。



- 4 「ファイル」 - 「設定」を開きます。
- 5 設定画面が開きます。「メモリカード」の右にある [参照] をクリックします。



- 6 「フォルダの参照」画面が開きます。接続したメモリカードリーダー/ライタのドライブを選択し、[OK] をクリックします。

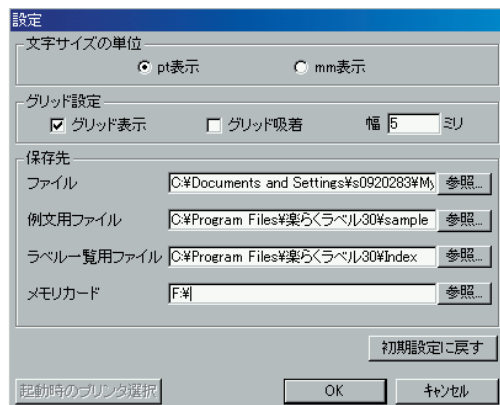


ラベルプリンタを  
使えるようにする

### メモ

- お客様のパソコンの設定環境によってドライブ名 (右端に表示されるアルファベット) は異なります。

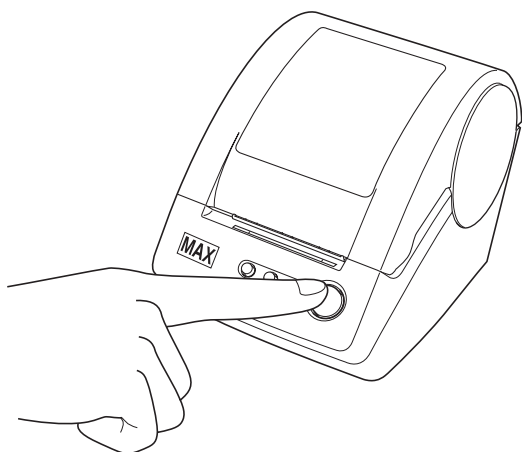
- 7 「メモリカード」のドライブ番号が指定どおりになっていることを確認し、[OK] をクリックします。  
レイアウト画面に戻ります。



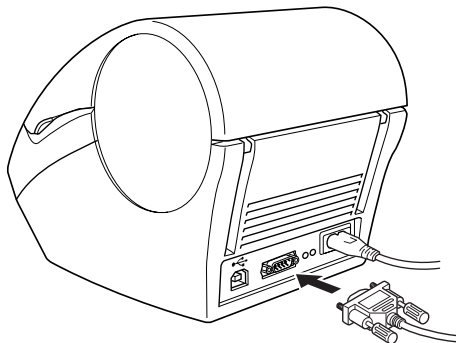
30 ページへ進みます。

## プリンタと専用キーボードを接続する

- 1 電源スイッチを OFF にします。



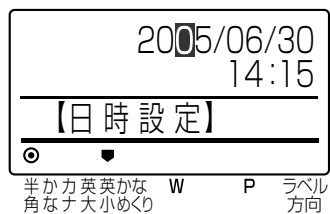
- 2 専用のキーボードを接続し、コネクタ部についているビスで固定します。



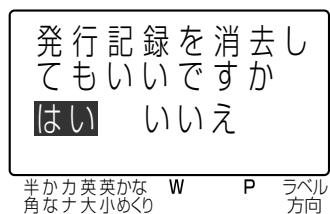
- 3 電源スイッチを ON にします。

## 時計を設定する

- 1 正しい日時を数値キーで入力し、[確定] キーを押します。



- 2 「はい」を選んで[確定]キーを押します。設定した日時に更新され「ファイル呼出」画面が表示されます。



### メモ

- 日時を変更すると発行記録データ（ファイル別日付別発行枚数データ）はすべて消去されます。

36 ページへ進みます。

## 2.2 パソコンで使う場合の準備

### 楽しくラベルをインストールする

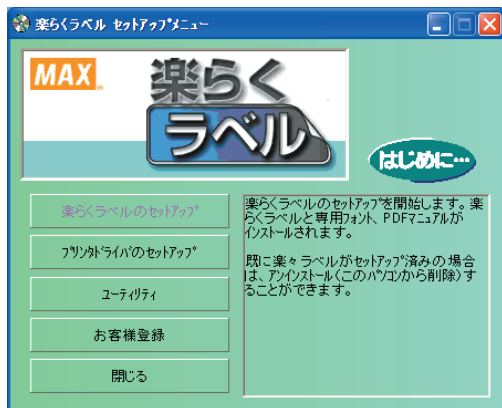
#### お願い

- 本書に指示があるまで、専用キーボードは接続しないでください。接続しているとインストールできません。
- 本書に指示があるまで、ELP-60S 本体は電源 OFF にし付属ケーブルは接続しないでください。
- あらかじめ起動しているアプリケーションソフトやウィルススキャンソフト等の常駐型ソフトをすべて終了します。

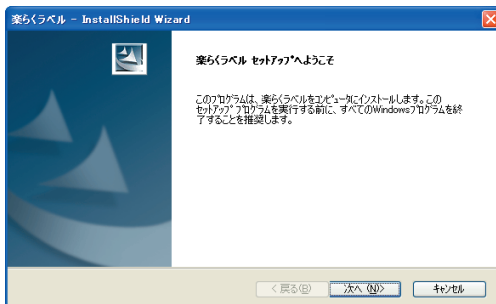
#### 1 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。

「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。

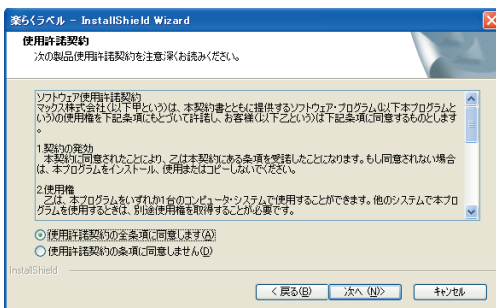
#### 2 「楽しくラベルのセットアップ」をクリックします。



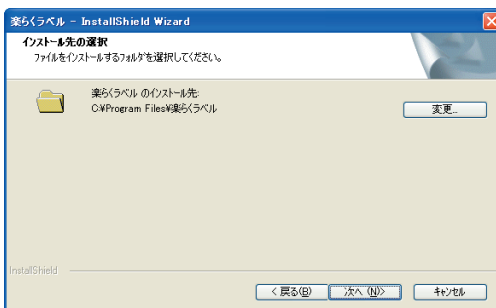
#### 3 「次へ」をクリックします。



#### 4 使用許諾契約をお読みいただき、ご同意いただいた上で「次へ」をクリックします。

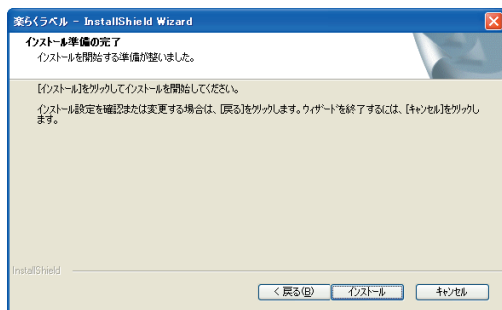


#### 5 プログラムフォルダが「楽しくラベル」になっていることを確認し「次へ」をクリックします。

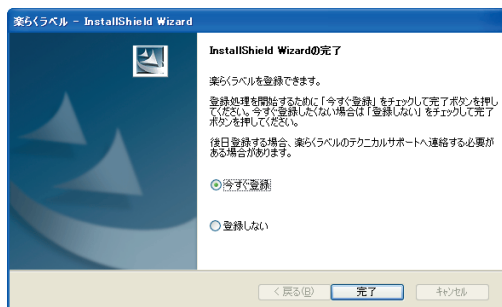


ラベルプリンタを  
使えるようにする

- 6** 「インストール」 をクリックします。  
インストールが始まります。

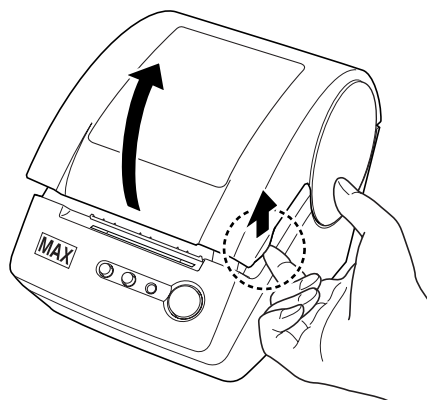


- 7** 「完了」 をクリックします。  
「楽しくラベル」 セットアップメニューに戻ります。

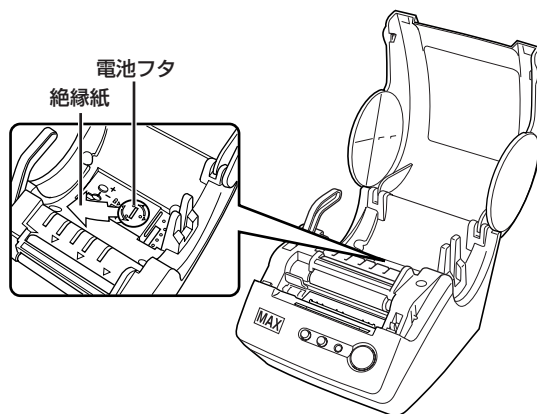


## プリンタ部の準備

- 1** ラベルカバーを開けます。

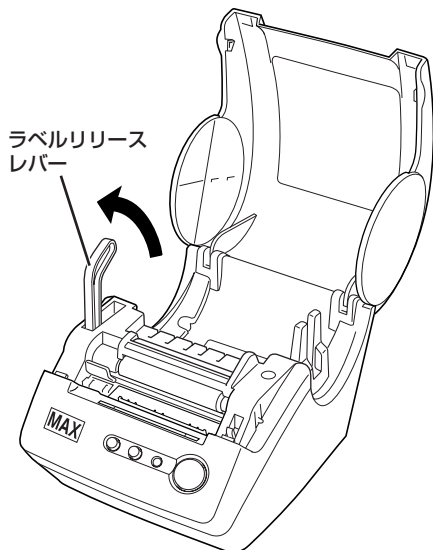


- 2** 電池フタについている絶縁紙を取り外します。

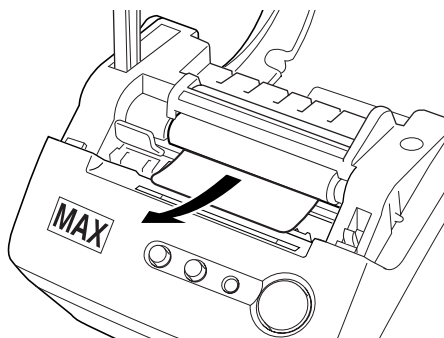




- 3 ラベルリリースレバーを引き上げます。

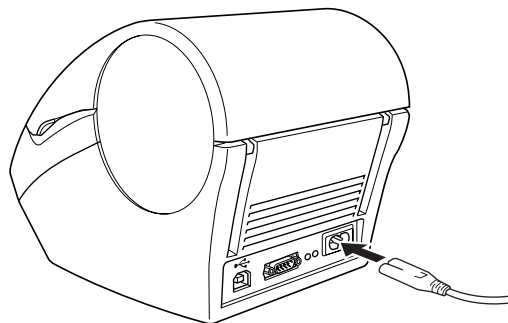


- 4 ローラー部にはさまれている保護シートを取り外します。

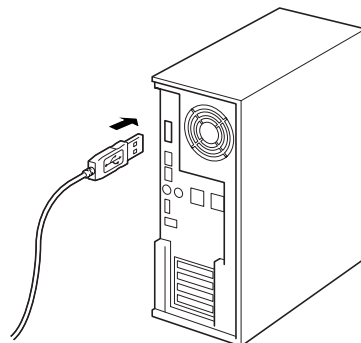


## プリンタドライバをインストールする

- 1 プリンタ本体に電源ケーブルを接続し、コンセントにつなぎます。

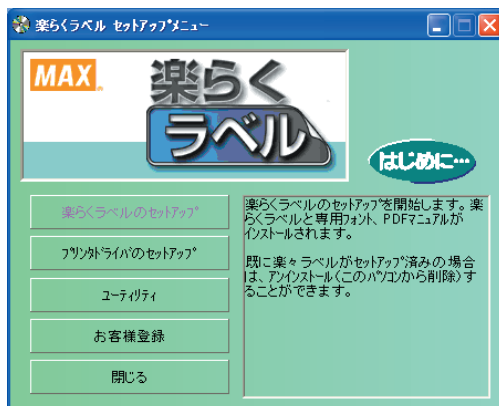


- 2 パソコンに付属ケーブルを接続します。



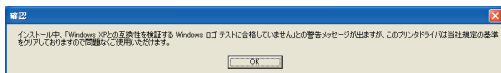
- 3 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。

- 4 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。[プリンタドライバのセットアップ] をクリックします。

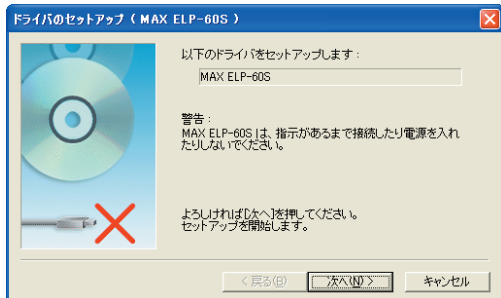


ラベルプリンタを  
使えるようにする

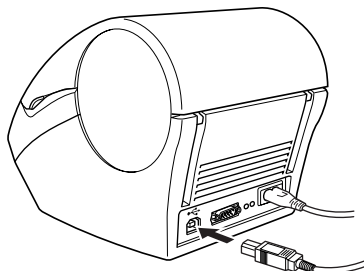
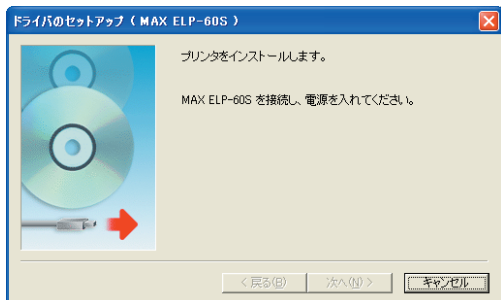
5 [OK] をクリックします。



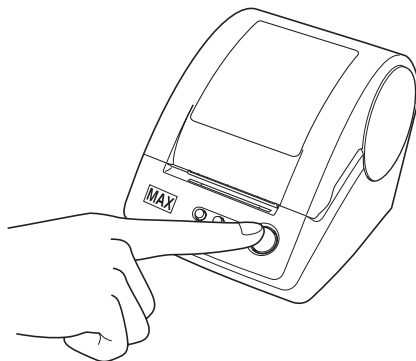
6 [次へ] をクリックします。



7 ドライバのセットアップ画面に「MAX ELP-60Sを接続し、電源を入れてください。」メッセージが表示されたら、付属ケーブルのコネクタを本機の裏にある USB ポートに接続してください。



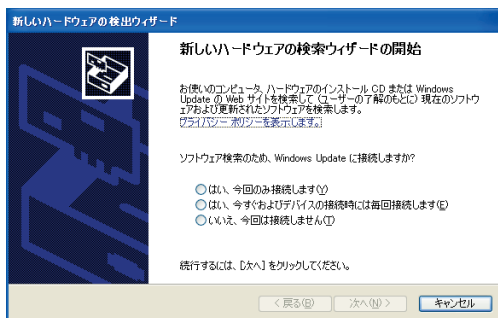
8 本機の電源を ON にしてください。パソコンが本機を認識すると、ドライバのインストールが開始されます。



メモ

- USB ハブを用いて本機をパソコンに接続する場合は、使用されるハブによっては正しく認識されないときがあります。このような場合は、パソコンの USB ポートに直接本機を接続してください。

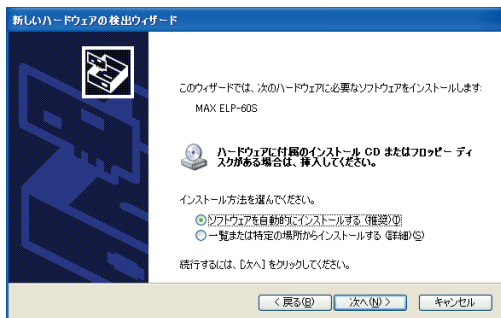
9 「いいえ、今回は接続しません」を選択して、[次へ] をクリックします。



メモ

- Windows XP Service Pack 2 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、次の手順に進んでください。

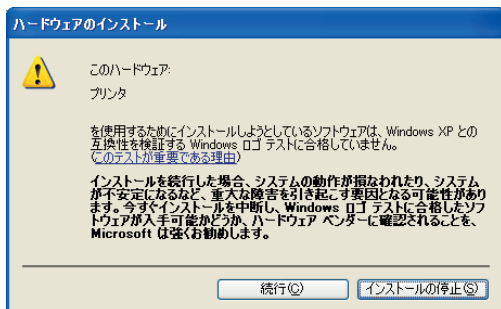
- 11 【次へ】 をクリックします。  
「ハードウェアのインストール」画面が表示されます。



**メモ**

- Windows XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順 14 に進んでください。

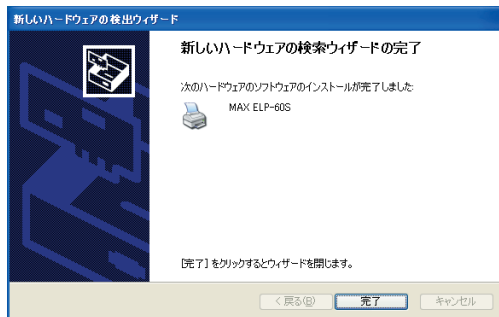
- 12 【続行】 をクリックします。



**メモ**

- Windows XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順 14 に進んでください。

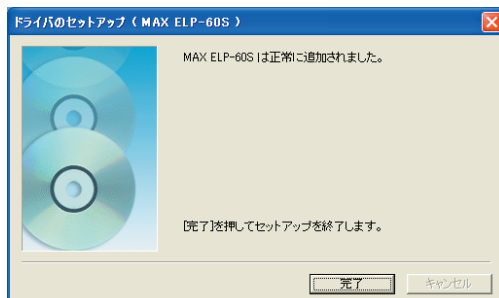
- 13 【完了】 をクリックします。



**メモ**

- Windows XP 以外を使用時は、本画面は表示されませんので、手順 14 に進んでください。

- 14 【完了】 をクリックします。

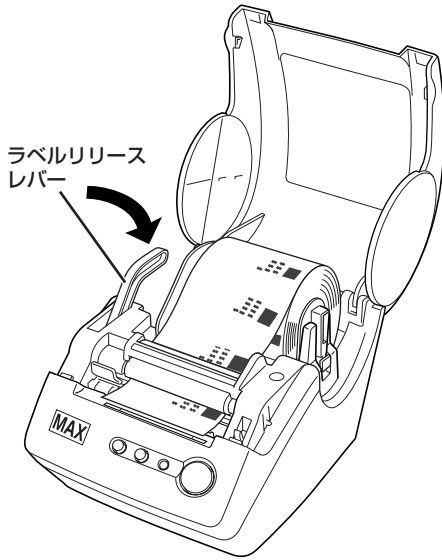


36 ページへ進みます。

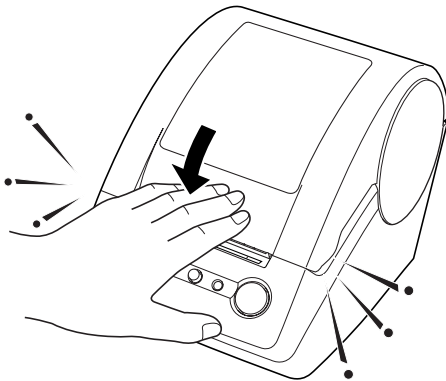
ラベルプリンタを  
使えるようにする



5 ラベルリリースレバーを戻します。

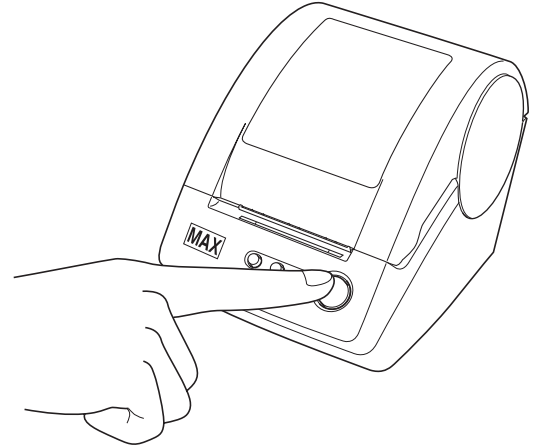


6 パチンと音がするまでしっかりとラベルカバーを閉めます。

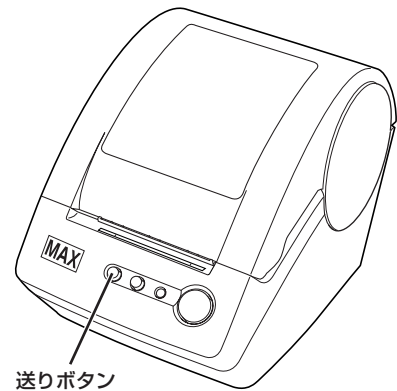


7 電源プラグをコンセントに差込みます。

8 電源スイッチをONにします。



9 送りボタンを押します。ラベルが印刷開始位置まで送られ準備が完了します。



●これでセットアップは完了です。

専用キーボードで使う場合は、38ページへ進んでください。

パソコンで使う場合は、44ページへ進んでください。

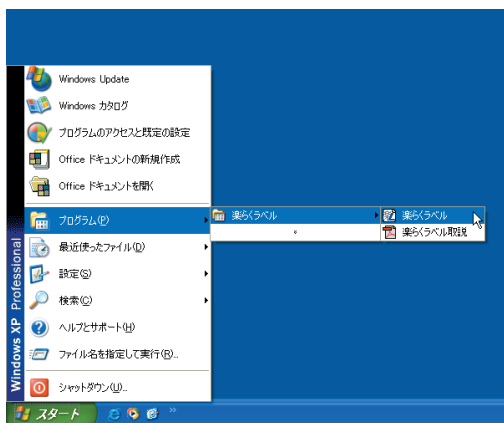
ラベルプリンタを  
使えるようにする

# 3. 基本的な使い方をマスターする

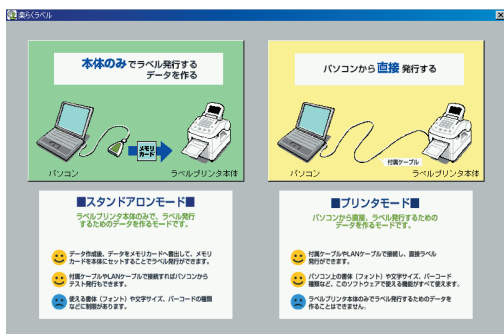
## 3.1 専用キーボードで使う

### 楽しくラベルを起動する

- 1 「楽しくラベル」を起動するには、[スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] - [楽しくラベル] - [楽しくラベル] をクリックします。  
「楽しくラベルメニュー」画面が表示されます。



- 2 [本体のみでラベル発行するデータを作る] を選択します。  
「楽しくラベル」が起動します。

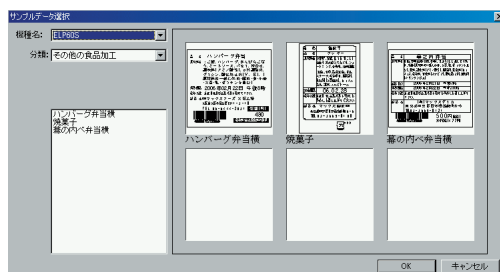


### 例文を呼び出す

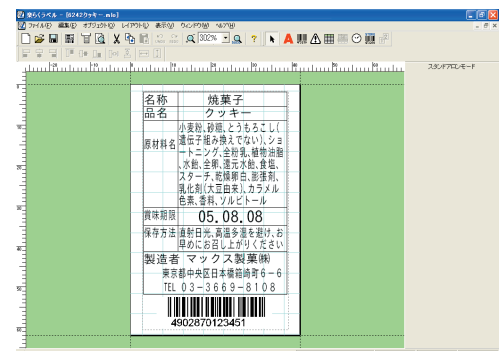
- 1 楽しくラベルの [例文呼出] アイコンをクリックします。  
サンプルデータ選択ウィンドウが表示されます。



- 2 グループを選択します。ここでは「その他の食品加工」を選択します。




- 3 参考にするラベルデータを選択します。ここでは「焼菓子」を選択して、[OK] をクリックします。  
レイアウト画面に例文が呼び出されます。

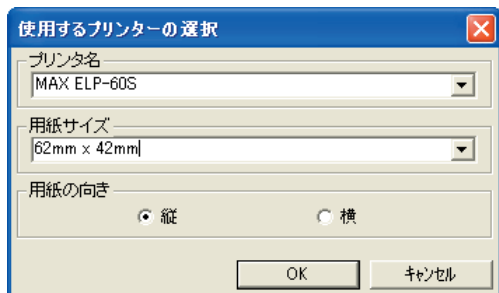


- 4 ラベルの内容を修正します。
- 5 付属ケーブルで ELP-60S を接続している場合は、ここで試し印刷ができます。

### メモ

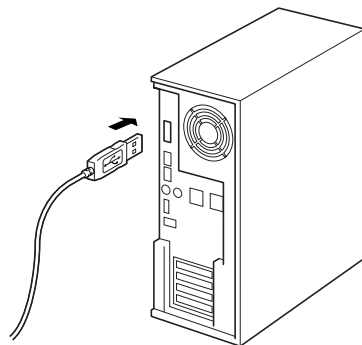
- 文字を修正するには、該当する文字枠の上でダブルクリックします。カーソルが中に表示されますので、文字を追加・削除して修正します。
  - 文字枠を削除した場合は、楽らくラベルの「文字枠作成」アイコン (A) をクリックし、文字を入力したい範囲をドラッグします。
  - 各オブジェクトの詳しい設定方法・内容については、「楽らくラベル」の操作マニュアルを参照してください。
-  参考 「楽らくラベルの操作マニュアルを見る」(P.64)
- 付属ケーブルで接続し印刷する場合は、電源 OFF の状態で専用キーボードを外してからプリンタ部を接続してください。専用キーボードが接続されている場合は、パソコンからラベル発行はできません。

- LP80 用例文 (LP ではじまるグループ) から選択すると、次の画面が表示されます。プリンタ名と用紙サイズ、用紙の向きを選んで [OK] をクリックすると、用例文が呼び出されます。

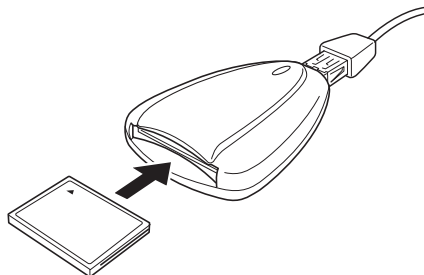


## ラベルデータをメモリカード (CF) に書き込む

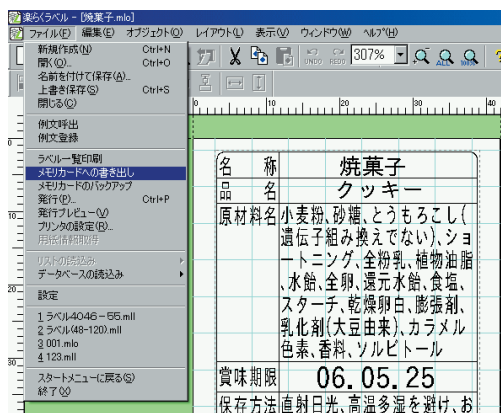
- 1 同梱のメモリカードリーダー/ライタをパソコンの USB ポートに接続します。パソコンがメモリカードリーダー/ライタを認識するまで数秒待ちます。



- 2 メモリカード (CF) をメモリカードリーダー/ライタにセットします。



- 3 「楽らくラベル」のファイルメニューで [ファイル] - [メモリカードへの書き出し] をクリックします。



基本的な使い方を  
マスターする



- 4 プリンタ本体で呼び出すときの番号と名前を入力します。

メモ리카ードへの書き出し

番号:  番

名前:

発行枚数:  枚

カット枚数:

備考

番号は半角数値で3桁まで。  
名前は全角5文字、半角10文字まで入力可能です。

ラベル一覧保存  
 編集用ファイルをバックアップする

OK キャンセル

### メモ

- 番号は半角数字で3桁、名前は全角5文字、半角10文字以内で入力します。
- CFへ書き出したデータ(拡張子:.mlf)は直接パソコンで編集することはできません。
- 楽らくラベルで編集可能なラベルデータは、[ファイル] - [名前をつけて保存] でパソコンに保存します。
- 「編集用ファイルをバックアップする」をチェックするとPC編集用のバックアップデータを自動保存します。保存先は下記のとおりです。  
保存先：  
Cドライブ - Documents and Settings - (ログインユーザー名) - My Documents - MAX - mlbackup

- 5 [OK] をクリックします。メモ리카ード(CF) に本体用ラベルデータが書き出されます。
- 6 続けてラベルデータを書き出す場合は、「例文を呼び出す」から繰り返します。

## メモ리카ードリーダー/ライターからメモ리카ードを取り出す

- 1 [スタート] - [マイコンピュータ] を開きます。
- 2 コンパクトフラッシュまたはリムーバブルディスクのアイコンを右クリックし、[取り出し] を選びます。
- 3 メモ리카ードをメモ리카ードリーダー/ライターから取り出します。

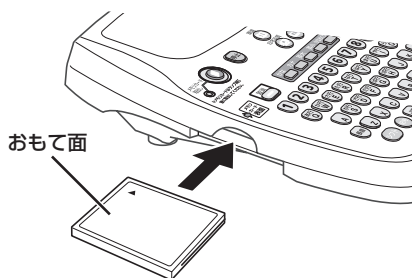
### メモ

- 上記操作を行わないと、書き込んだラベルデータが壊れたり、メモ리카ード(CF) が故障する場合があります。



## メモ리카ード(CF)を専用キーボードにセットする

- 1 ラベルデータを保存したメモ리카ード(CF)を、専用キーボードの左側にあるスロットに装着します。



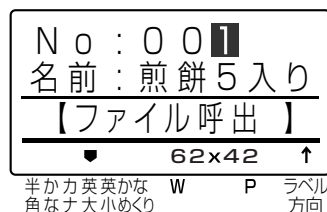
### お願い

- メモ리카ードを取り出すときは、メモ리카ード取出ボタンを押し、ランプが消えてからカードを取り出してください。ランプが点灯しているときにカードを取り出すと内部のデータが失われることがあります。また、メモ리카ードの故障の原因となります。

- 2 メモ리카ード取出しランプが点灯します。

## ファイルを指定してラベルを発行する

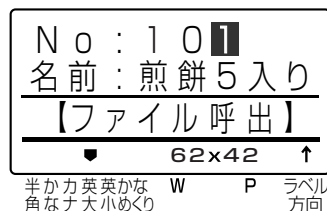
- 1 本体の電源をONにします。  
「ファイル呼出」画面が表示されます。



### お願い

- 電源投入時は、メモ리카ード内の一番小さいファイル番号と名前が表示されます。

- 2 [数字] キーでファイルNo.を入力し、[発行] キーを押します。



### メモ

- 指定したファイルのラベルサイズが下欄に表示されます。サイズにあったラベルをセットしてください。

- 3 「発行時項目変更」を設定している入力項目がある場合は、入力画面が表示されます。必要項目を入力し、[発行] キーを押します。

[内容量]	
5	入
【内容の変更】	
62x42	
半角	ラベル
かな	方向
な	
大	
小	
め	
く	

**メモ**

- 発行時項目変更の設定はソフトウェア「楽しくラベル」で行ないます。本機では設定できません。
- 発行時設定項目が複数ある場合は、その個数分だけ表示されます。

- 4 「日付」を設定している項目がある場合は、日付画面が表示されます。必要に応じて修正し、[発行] キーを押します。

[消費期限]	
20	05/06/30 12:00
【日付の変更】	
62x42	
半角	ラベル
かな	方向
な	
大	
小	
め	
く	

- 5 [数字] キーで発行枚数とカット枚数を入力し、[発行] キーを押します。

枚数:	1	0
カット:	5	
【発行】		
62x42		
半角	ラベル	
かな	方向	
な		
大		
小		
め		
く		

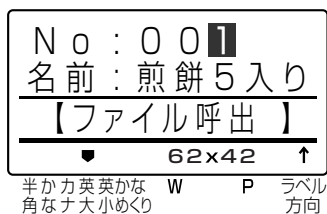
- 6 発行枚数が順次表示され、指定枚数分のラベルが発行されます。

**メモ**

- 日付を印字する場合は、「楽しくラベル」でラベルデータを作成する時に、時計オブジェクトを使って「印刷時の日時を使用する」－「加算時間を使用する」にチェックして作成します。

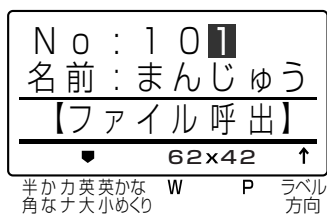
## ファイルを選択してラベルを発行する

- 1 本体の電源を ON にします。  
「ファイル呼出」画面が表示されます。



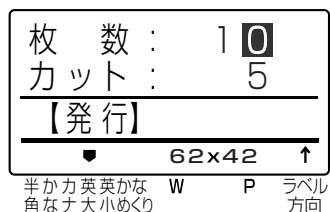
- 電源投入時は、メモリカード内の一番小さいファイル番号と名前が表示されます。

- 2 [↓] キーまたは [↑] キーを押して画面をスクロールし、発行したいファイルを表示します。



- [↑]カーソルキーを押すごとに、メモリカード内の前のファイル番号を表示します。また、[↓]カーソルキーを押すごとに、メモリカード内の次のファイル番号を表示します。
- 指定したファイルのラベルサイズが表示されます。サイズにあったラベルをセットしてください。

- 3 [発行] キーを押します。[数字] キーで発行枚数とカット枚数を入力し、[発行] キーを押します。



- 4 指定枚数分のラベルが発行されます。

基本的な使い方を  
マスターする

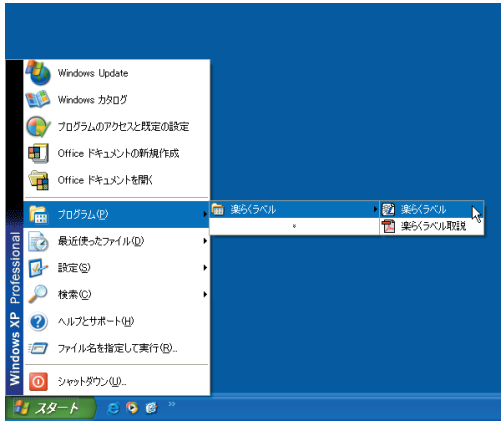
## 3.2 パソコンで使う



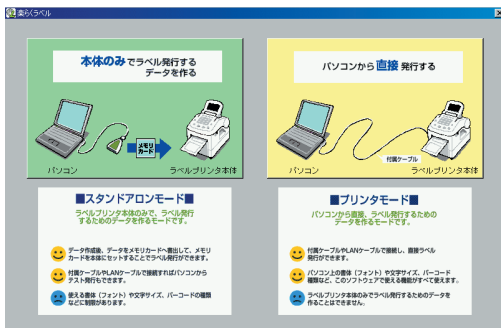
- パソコンで使う場合、専用キーボードはあらかじめ外してください。

### 楽しくラベルを起動する

- 1 「楽しくラベル」を起動するには、[スタート] - [すべてのプログラム (プログラム)] - [楽しくラベル] - [楽しくラベル] をクリックします。  
「楽しくラベルメニュー」画面が表示されます。

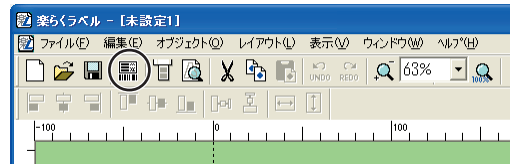


- 2 [パソコンから直接発行する] を選択します。  
「楽しくラベル」が起動します。



### 例文を呼び出す

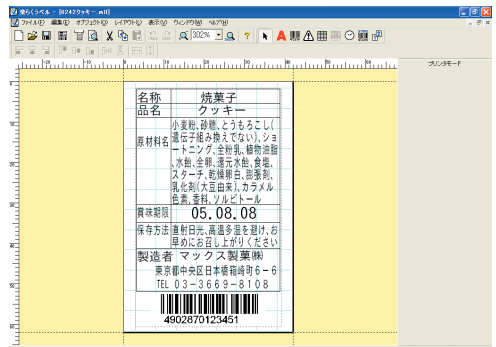
- 1 楽しくラベルの [例文呼出] アイコンをクリックします。  
サンプルデータ選択ウィンドウが表示されます。



- 2 グループを選択します。ここでは「その他の食品加工」を選択します。



- 3 参考にするラベルデータを選択します。ここでは「焼菓子」を選択します。  
レイアウト画面に例文が呼び出されます。

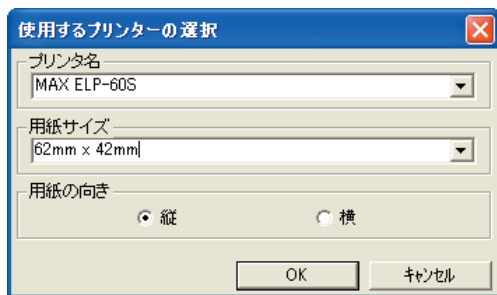


#### 4 ラベルの内容を修正します。

##### メモ

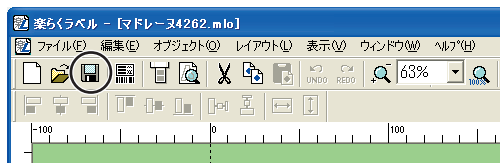
- 文字を修正するには、該当する文字枠の上でダブルクリックします。カーソルが中に表示されますので、文字を追加・削除して修正します。
- 文字枠を削除した場合は、楽らくラベルの「文字枠作成」アイコン (A) をクリックし、文字を入力したい範囲をドラッグします。
- 各オブジェクトの詳しい設定方法・内容については、「楽らくラベル」の操作マニュアルを参照してください。  
【参考】「楽らくラベルの操作マニュアルを見る」(P.64)
- 付属ケーブルで接続し印刷する場合は、電源OFFの状態専用キーボードを外してからプリンタ部を接続してください。専用キーボードが接続されている場合は、パソコンからラベル発行はできません。

- LP80用例文 (LPではじまるグループ) から選択すると、次の画面が表示されます。プリンタ名と用紙サイズ、用紙の向きを選んで [OK] をクリックすると、例文が呼び出されます。

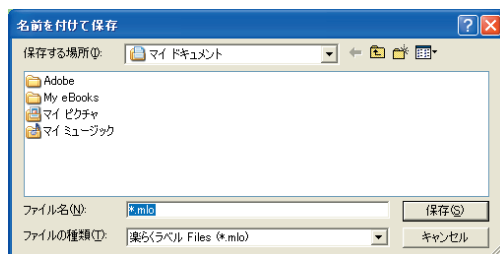


## ラベルデータを保存する

- 1 [名前を付けて保存] アイコンをクリックします。



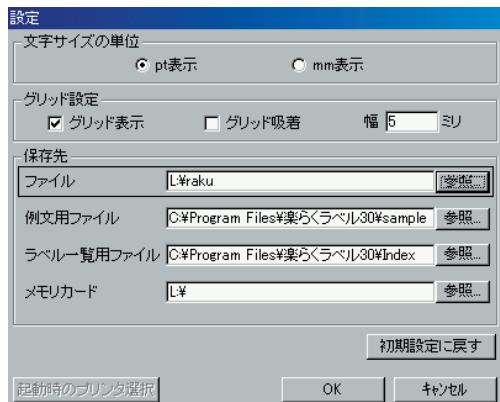
- 2 保存する場所を確認して、ファイル名をつけ [保存] をクリックします。ラベルデータが保存されます。



基本的な使い方を  
マスターする

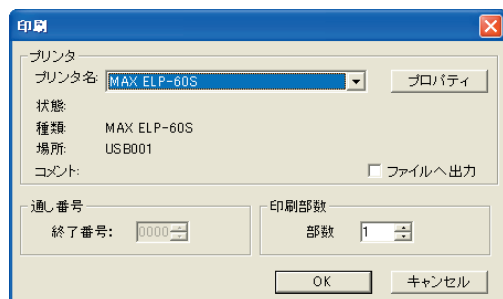
##### メモ

- 保存する場所 (この操作で開くフォルダ) をあらかじめ設定しておくことができます。設定する場合は、楽らくラベルのメニューバーから [ファイル] - [設定] で設定ウィンドウを開き、「ファイル」の右にある [参照] をクリックして保存場所にするフォルダを選択してください。




## ラベルを発行する

- 1 「楽らくラベル」のファイルメニューで [ファイル] - [印刷] をクリックします。
- 2 プリンタ名が「MAX ELP-60S」になっていることを確認します。



### メモ

- 専用のキーボードが接続されていると動作しません。
- 他のプリンタが表示されているときは、プリンタをMAX ELP-60Sに設定してください。
- 「楽らくラベル」を起動時にMAX ELP-60Sが選択された状態にすることもできます。

 「■起動時のプリンタを設定する」  
(P.26)

- 3 発行する枚数を指定して [OK] をクリックします。  
指定した枚数のラベルが発行されます。

# 4. その他の機能を使いこなす

## 4.1 専用キーボードの機能

「楽しくラベル」ではラベルの内容を自在に修正できますが、本機だけでも簡単なラベルデータの修正が行なえます。修正内容を確認するテスト発行や発行記録を管理することもできます。

### ラベルデータを修正する

#### ■ 修正について

本機では明瞭な印字を実現するため、専用キーボードで使う場合、印字に使用するフォント(書体)は本機に搭載したビットマップフォントを使って印字しています。

そのため、本機内でのラベルデータの修正は、レイアウトされた枠内での文字の修正などに制限されます。

#### ● 修正できる項目

- ・ 文字
- ・ JANコード

#### ● 修正できない項目

- ・ 文字サイズ、文字枠の大きさ
- ・ 表や罫線の変更
- ・ 画像データ(ロゴ、マークなど)の変更
- ・ ラベルサイズの変更



- 大幅なレイアウトの修正、変更を行なう場合は、添付のパソコン用ソフトウェア「楽しくラベル」にて行ってください。

#### ■ 文字入力について

##### ● 入力モードの切り替え

1 [編集]キーを押します。

2 入力キーを押します。

画面左下のインジケータが切り替わります。押した入力キーに応じて入力モードが変わります。



- |                                |                    |
|--------------------------------|--------------------|
| <input type="checkbox"/> かな    | かな入力               |
| <input type="checkbox"/> カナ    | カナ入力               |
| <input type="checkbox"/> 英大    | アルファベット大文字         |
| <input type="checkbox"/> 英小    | アルファベット小文字         |
| <input type="checkbox"/> かなめくり | かなめくり入力、<br>ローマ字入力 |



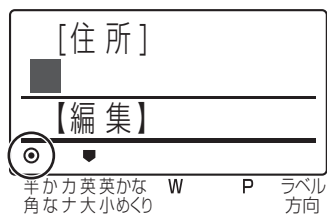
- 数字はどの入力モードでも入力できます。

● 半角・全角の切り替え

1 アルファベット大文字入力モードまたはアルファベット小文字入力モードになっていることを確認します。

2 アルファベット大文字入力モードのときは[英大]キー、アルファベット小文字入力モードのときは[英小]キーを押します。

画面左下のインジケータが切り替わります。



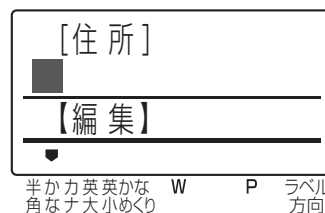
● 半角インジケータが点灯しているときは、入力モードそれぞれで入力できる文字は次のとおりとなります。

- カナ** 半角カタカナ
- 英大** 半角アルファベット大文字
- 英小** 半角アルファベット小文字
- 数字** 半角数字

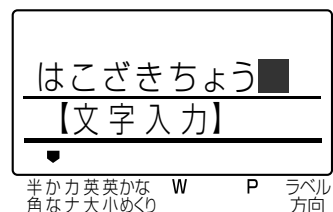
● ひらがな（ローマ字入力の場合）

「はこぞきちよう」と入力してみます。

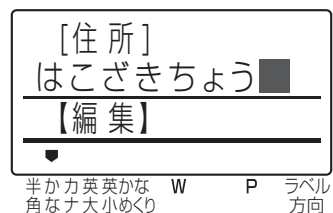
1 [かな] キーを押して「かな」入力モードにします。



2 [H] [A] [K] [O] [Z] [A] [K] [I] [C] [H] [O] [U] と文字キーを押します。



3 [確定] キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。

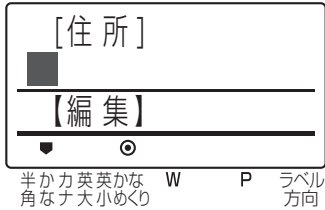




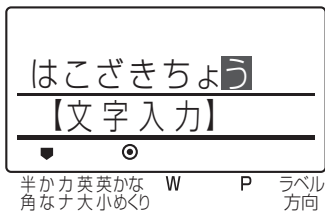
● ひらがな（かなめくり入力の場合）

「はこざきちょう」と入力してみます。

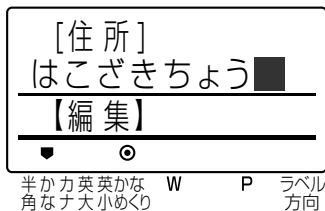
- 1 [かな] キーを押して「かな」入力モードにします。
- 2 [かなめくり] キーを押して「かなめくり」入力モードにします。



- 3 [Y(は行)] キーを1回押します。
- 4 [W(か行)] キーを5回押します。
- 5 [D(ざ行)] キーを1回押します。
- 6 [W(か行)] キーを2回押します。
- 7 [R(た行)] キーを2回押します。
- 8 [I(や行)] キーを6回押します。
- 9 [Q(あ行)] キーを3回押します。



- 10 [確定] キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。



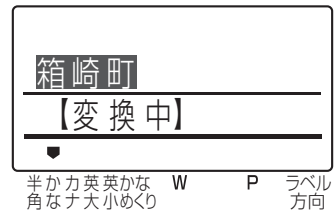
● 漢字変換

「箱崎町」と入力してみます。

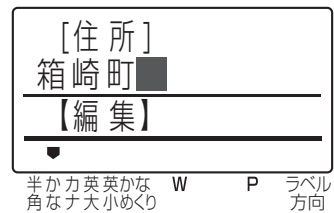
- 1 ひらがな入力の手順②または⑧まで、同じように入力します。



- 2 [変換] キーを押します。



- 3 [確定] キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。



その他の機能を  
使いこなす

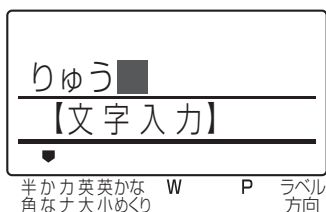
● 単漢字変換（ローマ字入力の場合）

「粒」と入力してみます。

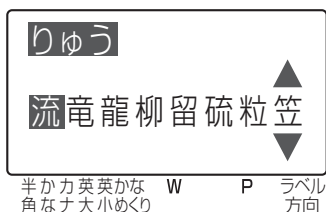
- 1 [かな] キーを押して「かな」入力モードにします。



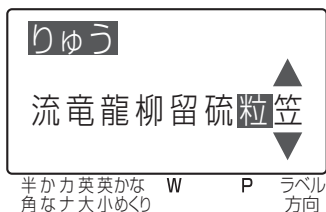
- 2 [R] [Y] [U] [U] と文字キーを押します。



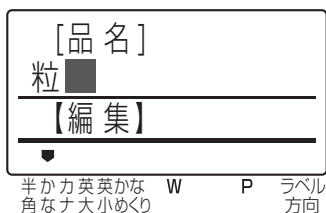
- 3 [単漢] キーを押します。



- 4 [→] キーを押して「粒」を選択します。



- 5 [確定] キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。



● 単漢字変換（かなめくり入力モードの場合）

「粒」と入力してみます。

- 1 [かな] キーを押して「かな」入力モードにします。



- 2 [かなめくり] キーを押して「かなめくり」入力モードにします。

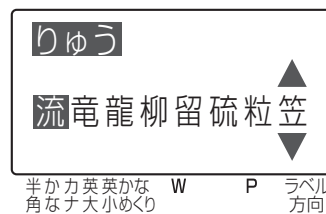
- 3 [O(ら行)] キーを2回押します。

- 4 [I(や行)] キーを5回押します。

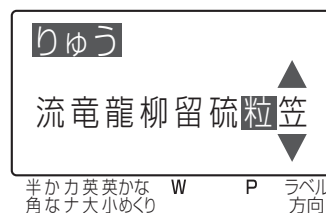
- 5 [Q(あ行)] キーを3回押します。



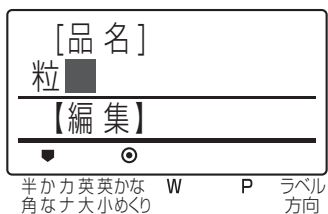
- 6 [単漢] キーを押します。



- 7 [→] キーを押して「粒」を選択します。

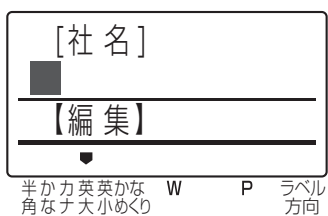


- 8 [確定] キーを押します。  
文字が確定し、入力されます。



- 英 大文字入力～全角  
「MAX」(全角)と入力してみます。

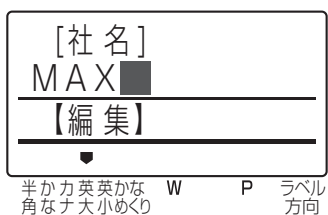
- 1 [英大] キーを押して「英大」入力モードにします。



- 2 [M] キーを1回押します。

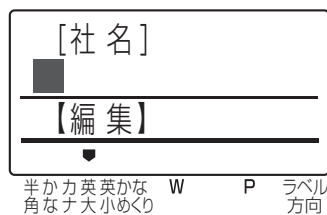
- 3 [A] キーを1回押します。

- 4 [X] キーを1回押します。

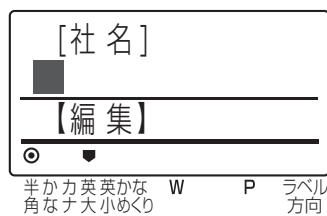


- 英 大文字入力～半角  
「MAX」(半角)と入力してみます。

- 1 [英大] キーを押して「英大」入力モードにします。



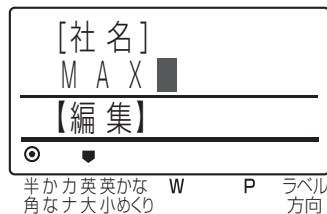
- 2 もう一度 [英大] キーを押します。  
画面左下に○のインジケータが点灯します。



- 3 [M] キーを1回押します。

- 4 [A] キーを1回押します。

- 5 [X] キーを1回押します。



- 全角に戻すには、[英大]キーを押します。

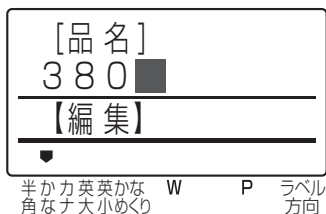
## ● 数字入力

編集画面で、「380」(全角)と入力してみます。

1 [3] キーを1回押します。

2 [8] キーを1回押します。

3 [0] キーを1回押します。



● 数字は直接入力されます。

## ● JISコード入力

「鮪」を入力してみます。

1 [JIS]キーを押します。

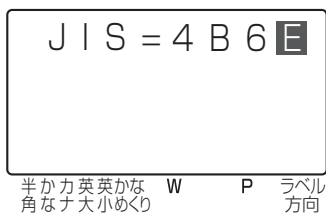


2 「鮪」のJISコードを入力します。JISコードは「4B6E」です。[4]を1回押します。

3 [B]キーを1回押します。

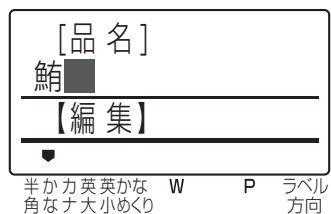
4 [6]キーを1回押します。

5 [E(さ行)]キーを1回押します。



6 [確定]キーを押します。

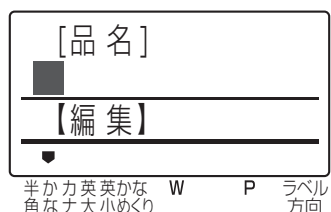
文字が確定し、入力されます。



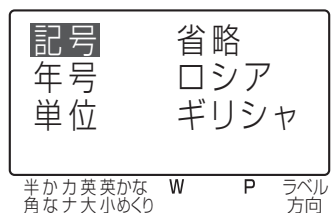
## ● 記号入力

「。」を入力してみます。

1 次の画面で[記号]キーを押します。



2 カーソルキー(↑↓←→)で、「記号」を選択し[確定]キーを押します。

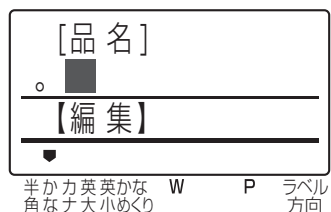


3 [→]キーを押して「。」を選択します。



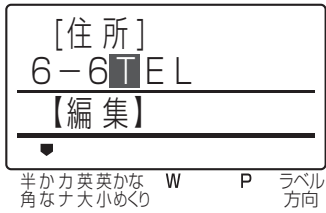
4 [確定]キーを押します。

文字が確定し、入力されます。

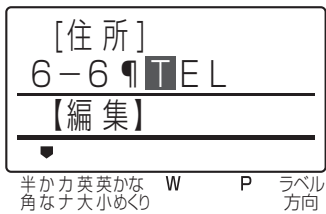


## ● 改行入力

- 1 カーソルキー(↑ ↓ ← →)で改行したい位置にカーソルをあわせませす。



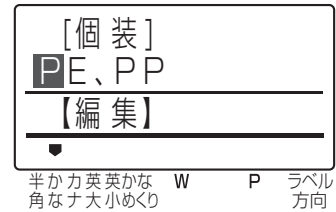
- 2 [改行] キーを押します。  
編集用記号が確定し、入力されます。



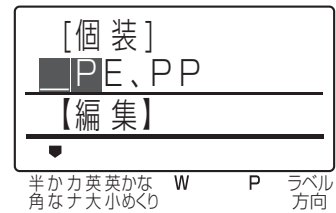
- 編集用記号は印字されません。

## ● 下線入力

- 1 カーソルキー(↑ ↓ ← →)で下線を引きたい文字の先頭にカーソルをあわせませす。

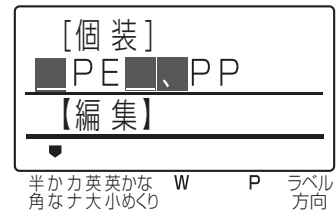


- 2 [下線] キーを押します。  
編集用記号が確定し、入力されます。



- 3 カーソルキー(↑ ↓ ← →)で下線を引きたい文字の後ろにカーソルをあわせませす。

- 4 [下線] キーを押します。  
編集用記号が確定し、入力されます。



- 下線の編集用記号ではさまれた文字に下線が印字されます。



- 編集用記号は印字されません。
- 下線は改行マークを含んで設定できます。

## ● 上付き・下付き文字入力

- 1 カーソルキー(↑↓←→)で上付きまたは下付きにする文字の先頭にカーソルをあわせませす。

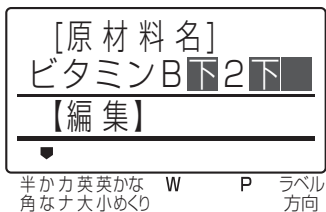


- 2 [下付] キーまたは[シフト]キーを押しながら[下付]キーを押します。編集用記号が確定し、入力されます。



- 3 カーソルキー(↑↓←→)で下上付きまたは下付きにする文字の後ろにカーソルをあわせませす。

- 4 [下付] キーまたは[シフト]キーを押しながら[下付]キーを押します。編集用記号が確定し、入力されます。



- 上付または下付の編集用記号ではさまれた文字が上付または下付で印字されます。

### メモ

- 編集用記号は印字されません。
- 上付き文字、下付き文字は数字にのみ設定できます。
- 上付き文字、下付き文字は、書体をTBゴシックRに設定している文字枠のみに有効です。POP\_Aなど他の書体に設定している場合は、設定は無視して印字されます。

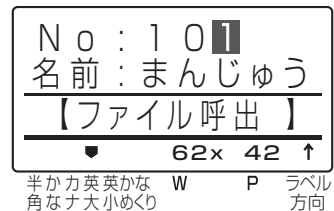
## ■ 文字を修正する

本機では、パソコン上での設定により特定のテキストボックスの文字情報を修正できます。

### メモ

- 「楽らくラベル」上でオブジェクトの「名称を付ける」をチェックしていない項目は編集できません。(チェックしなければ編集対象外にできます。)
- 「楽らくラベル」上で作成した時計オブジェクトは編集モードでは編集できません。
- テキストボックスの大きさは変わりませんので、同じ文字数もしくはテキストボックスの大きさに収まる範囲で文字を差し替えてください。

- 1 変更するラベルデータの番号を入力します。



- 2 ラベル名を確認し [編集] キーを押します。

変更可能なテキストボックスのうち先頭のもの(左上に近いもの)が表示されます。



- 3 [確定] キーを押して変更したいテキストボックスまで移動します。

[↑] を押すとひとつ前のボックスに戻ります。

[内容量]  
20個  
【編集】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 4 「20個」を「15個」に変更してみます。「1」「5」と入力します。「15」が挿入されます。

[内容量]  
1520個  
【編集】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 5 [削除] キーを押して「20」を削除します。

[内容量]  
15個  
【編集】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 6 [確定] キーを押します。次の項目に変わります。

ほかに変更がなければ、[確定] キーを数回押します。

- 7 保存画面が表示されます。「保存」を選択して [確定] キーを押します。

保存 編集に戻る  
【編集】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 「編集に戻る」を選択したときは、手順②の画面に戻ります。



- ⑦の画面で [テスト発行] キーを押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。

- 8 保存する番号を入力し [確定] キーを押します。別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。

- ここでは「103」と入力します。

No. : 103  
名前 : まんじゅう  
【保存ファイル】  
62x42

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 9 変更内容を保存する場合は「はい」を選択して [確定] キーを押します。保存しない場合は「いいえ」を選択し、[確定] キーを押します。

保存しますか?  
はい いいえ  
【保存ファイル】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- すでに登録されている番号を入力すると上書き確認画面が表示されます。

- 「はい」 上書きします。
- 「いいえ」 ⑦の画面に戻ります。

上書きしますか?  
はい いいえ  
【保存ファイル】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 10 保存が終了し、「ファイル呼出」画面に戻ります。



- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

その他の機能を  
使いこなす

## ■ バーコードを修正する

- 1 変更するラベルデータの番号を入力します。

No: 101  
名前: まんじゅう  
【ファイル呼出】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 2 ラベル名を確認し【編集】キーを押します。

- 3 【確定】キーを押して変更したいバーコードまで移動します。

[↑]を押すとひとつ前のボックスに戻ります。

[バーコード]  
0123456789012  
【編集】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 4 「012」を「987」に変更してみます。「9」「8」「7」と入力します。「987」に置き替わります。

[バーコード]  
987456789012  
【編集】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 5 【確定】キーを押します。次の項目に変わります。ほかに変更がなければ、【確定】キーを数回押します。

- 6 保存画面が表示されます。【保存】を選択して【確定】キーを押します。

保存 編集に戻る  
【編集】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 「編集に戻る」を選択したときは、手順③の画面に戻ります。



- ⑦の画面で【テスト発行】キーを押すと、ラベルが1枚発行され、編集した内容を確認できます。

- 7 保存する番号を入力し【確定】キーを押します。別名で保存する場合は使っていない番号を入力します。ここでは「103」と入力します。

No: 103  
名前: まんじゅう  
【保存ファイル】

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 8 変更内容を保存する場合は「はい」を選択して【確定】キーを押します。保存しない場合は「いいえ」を選択し、【確定】キーを押します。

- すでに登録されている番号を入力すると上書き確認画面が表示されます。

- 「はい」 上書きします。
- 「いいえ」 ⑥の画面に戻ります。



- 9 保存が終了し、「ファイル呼出」画面に戻ります。



- 「保存」を選択していない修正は、編集モードを抜けるとクリアされます。

## 専用フォントを使う

本機に搭載している特殊な書体 (PRICE、POP\_A、POP\_B) では、「¥」「円」「円 (小さい円)」を印刷することができます。それぞれ、通常の文字入力とは異なり下表に従って入力します。

### ● 特殊文字の入力のしかた (規則表)

キーボード上の割付文字	入力方法	PRICE	POP_A	POP_B
0	「0」	0	0	0
1	「1」	1	1	1
2	「2」	2	2	2
3	「3」	3	3	3
4	「4」	4	4	4
5	「5」	5	5	5
6	「6」	6	6	6
7	「7」	7	7	7
8	「8」	8	8	8
9	「9」	9	9	9
¥	「¥」	¥	¥	¥
	「Shift」「¥」		¥	¥
#	「Shift」「3」	円	円	円
\$	「Shift」「4」		円	円
.	「.」	,	,	,
-	「Shift」「\」	-	-	-

その他の機能を  
使いこなす

### ● 専用フォント表示例

書体名 PRICE

380円 ¥380

書体名 POP\_A

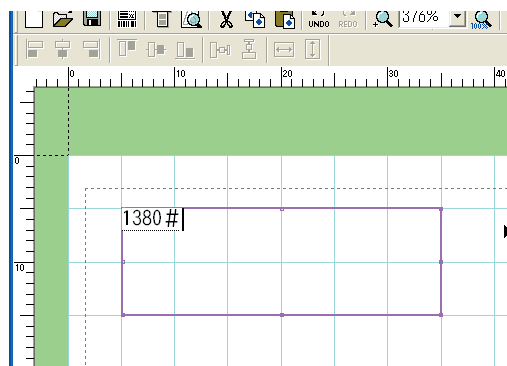
380円 ¥380

書体名 POP\_B

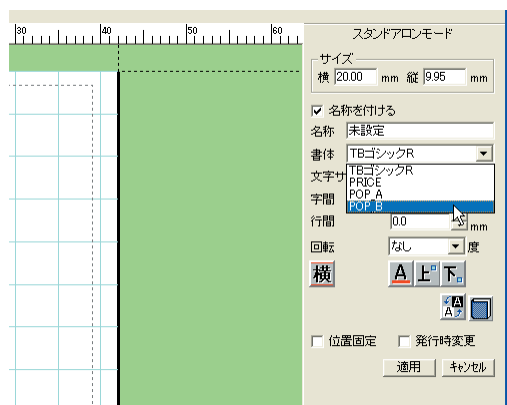
380円 ¥380

- 1 ツールバーの文字枠作成アイコン(A)をクリックし、用紙上でドラッグして文字枠を作ります。

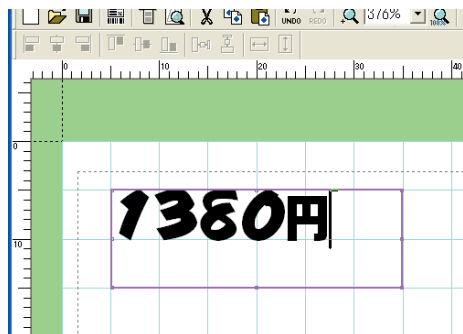
## 2 半角数字で「1380 #」と入力します。



## 3 画面右に表示される文字枠の書体を変更し、[適用] ボタンをクリックします。 ここでは、「POP\_B」にしてみます。



## 4 設定した書体で表示されます。



## テスト発行する

編集モードでは、テスト発行することができます。テスト発行では、内容を変更したとき、1枚だけ発行して確認できます。

### ■ テスト発行できるモード

#### □ 編集モード

詳細は「文字を修正する」(54 ページ)、「バーコードを修正する」(56 ページ)を参照してください。



- ファイル選択画面で [テスト発行] を押すと、印字抜けチェックパターンを印刷します。

「■バーコード入りラベルを発行するときのご注意」(P.8)

### ■ テスト発行するには

- 1 専用キーボードの [テスト発行] キーを押します。

ラベルが 1 枚発行されます。

## 発行記録を管理する

印刷した枚数を日別、週別、月別で管理することができます。

発行記録のデータは、日時設定で日付を変更すると消去されますのでご注意ください。

### ■一定期間の印刷枚数を確認する

- 1 「ファイル呼出」画面で [発行記録] キーを押します。

日別ファイル別  
週別ファイル別  
【発行記録】

○ ▼

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 2 [↑][↓]カーソルキーで印刷する期間(日別、週別、月別)を選択して [確定] キーを押します。  
ここでは [月別ファイル別] を選択します。

週別ファイル別  
月別ファイル別  
【発行記録】

○ ▼

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 3 [数字] キーで対象期間の開始月日を入力します。[確定] キーを押します。

対象期間は?  
2005/06/01  
【対象期間入力】

○ ▼

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 4 出力する用紙サイズを選びます。  
[←] キー (または [→] キー) を押して出力する用紙サイズを選び、[発行] キーを押します。

印刷用紙サイズ  
幅62×長42  
【サイズ選択】

○ ▼

半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向



- 用紙サイズは下記の四種類から選択できます。
  - ・幅 29 × 長さ 42mm
  - ・幅 39 × 長さ 48mm
  - ・幅 62 × 長さ 42mm
  - ・幅 62 × 長さ 57mm

- 5 レポートが印刷されます。

対象期間

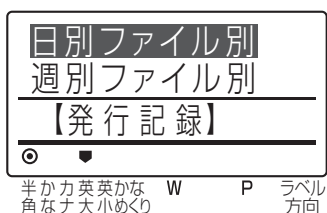
レポート	2005/02/10~2005/02/29	月発行	
ファイル	発行枚数	ファイル	発行枚数
001	00000100	876	00000001
121	00000020	900	00012000
286	00000312		
344	00000060		
409	00000250		
536	00000020		
678	00000109		
712	00002000		
計	00014872		

累計枚数                      ファイル番号と発行枚数

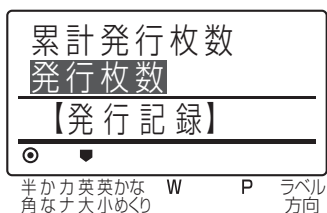
その他の機能を  
使いこなす

## 累計枚数を確認する

- 1 「ファイル呼出」画面で[発行記録]キーを押します。



- 2 [↑][↓]カーソルキーで[累計発行枚数]または[発行枚数]を選択して[確定]キーを押します。ここでは[発行枚数]を選択します。

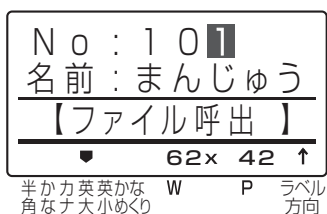


- [累計発行枚数]  
製品出荷時からの累計枚数を表示します。初期化することはできません。
- [発行枚数]  
初期化可能な累計枚数です。

- 3 発行した累計枚数が表示されます。



- 4 [確定]キーを押します。「ファイル呼出」画面に戻ります。



## 発行記録をファイルに保存する

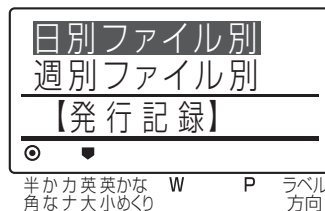
作成したファイルは、パソコン上でエクセルなどの表計算ソフトにて編集・加工ができます。

- 1 ファイルを作成するメモカード(CF)を本体に挿入します。



- ラベルデータを保存しているメモカード(CF)に保存できます。発行記録のファイルを保存してもラベルデータが消えることはありません。

- 2 「ファイル呼出」画面で[発行記録]キーを押します。



- 3 [↑][↓]カーソルキーで[CSVファイル]選択して[確定]キーを押します。



- 4 メモリカード内のELP60Sフォルダの中に「ELP60MON.CSV」ファイルが作成されます。「ファイル呼出」画面に戻ります。

## ■ ファイルの内容

印刷年月日 (2ヶ月分)

印刷したファイル番号と枚数

FILE	2005/01/10	2005/01/11	2005/03/09
1	0	0	100
121	300	1200	950
⋮	⋮	⋮	⋮
900	2000	1300	1500
R1	250000		
R2	1840	2005/02/01	

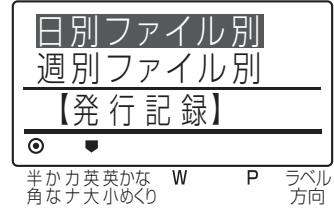
累計発行枚数

発行枚数を初期化した年月日

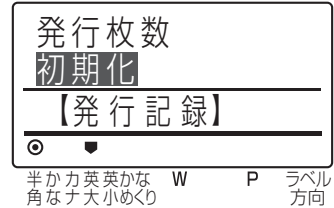
## 発行枚数を初期化する

初期化できるのは「発行枚数」のみです。  
累計発行枚数は初期化できません。

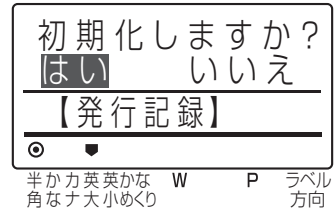
- 1 「ファイル呼出」画面で【発行記録】キーを押します。



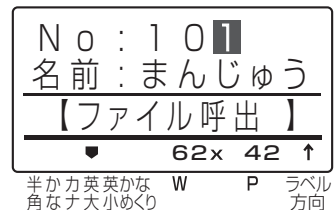
- 2 [↑] [↓] カーソルキーで【初期化】を選択して【確定】キーを押します。



- 3 [←] [→] カーソルキーで「はい」を選択して【確定】キーを押します。



- 4 初期化終了後、「ファイル呼出」画面に戻ります。



その他の機能を  
使いこなす

## 本機の設定を変更する

本機のシステム設定を変更できます。

### ■ 本体時計の日時を設定する

- 1 「ファイル呼出」画面で[環境]キーを押します。

No : 101  
名前 : まんじゅう  
【ファイル呼出】  
▼ 62x42 ↑  
半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 2 「日時設定」を選んで、[確定]キーを押します。

日時設定  
キー確認音  
【環境設定】  
○ ▼  
半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 3 正しい日時を数値キーで入力し、[確定]キーを押します。

2005/06/30  
14:15  
【日時設定】  
○ ▼  
半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 4 「はい」を選んで[確定]キーを押します。設定した日時に更新され「ファイル呼出」画面が表示されます。

発行記録を消去してもいいですか  
はい いいえ  
半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向



- 日時を変更すると発行記録データ（ファイル別日付別発行枚数データ）はすべて消去されます。

### ■ 表示コントラストを設定する

- 1 「ファイル呼出」画面で[コントラスト]キーを押します。「コントラスト」画面が表示されます。

No : 101  
名前 : まんじゅう  
【ファイル呼出】  
▼ 62x 42 ↑  
半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- 2 [濃く]または[薄く]キーを押して、コントラストを調整します。しばらくすると「ファイル呼出」画面に戻ります。

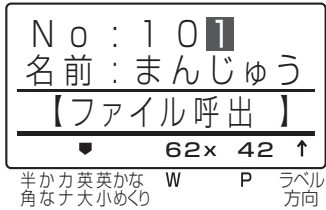
薄く 濃く  
【コントラスト】  
半か力英英かな W P ラベル  
角なナ大小めくり 方向

- コントラストは32段階調整できます。

## ■ 印字品質を設定する

- 1 「ファイル呼出」画面で[印字品質]キーを押します。

「印字品質」画面が表示されます。



- 2 印字品質を選択し、[確定]キーを押します。

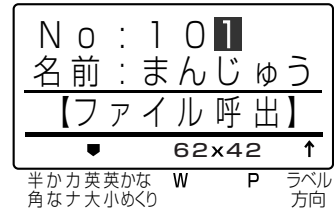
「ファイル呼出」画面に戻ります。



- 速い 速度優先の通常画質
- きれい 品質優先の高画質

## ■ キー操作音を設定する

- 1 「ファイル呼出」画面で[環境]キーを押します。

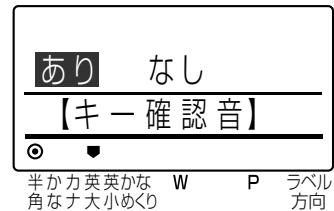


- 2 「キー確認音」を選んで、[確定]キーを押します。



- 3 「あり」、「なし」を[←][→]キーで選んで、[確定]キーを押します。

「ファイル呼出」画面に戻ります。



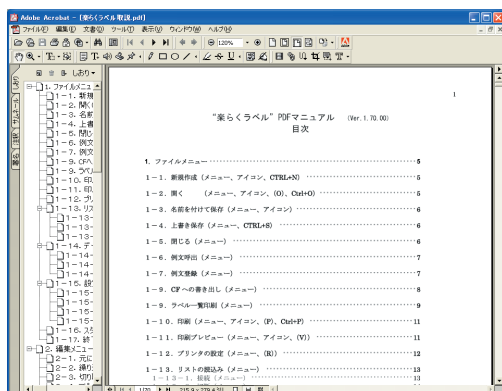
その他の機能を  
使いこなす

## 4.2 パソコン上で取扱説明書を見る

### 楽しくラベルの操作マニュアルを見る

- 1 [スタート] – [すべてのプログラム] – [楽しくラベル] – [楽しくラベル取説] をクリックします。

AcrobatReaderが起動し、「楽しくラベル取説」が表示されます。



### ELP-60S の取扱説明書を見る (本書のPDFマニュアル)

- 1 [スタート] – [すべてのプログラム] – [楽しくラベル] – [ELP-60S取説] をクリックします。

AcrobatReaderが起動し、「ELP-60S取説」が表示されます。



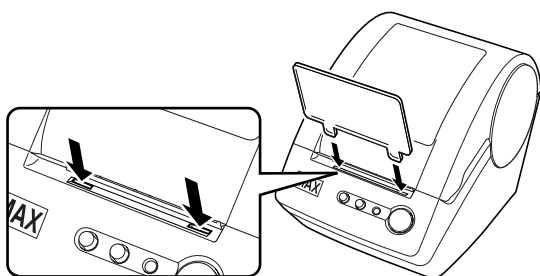
## 4.3 ペーパーガイドを取り付ける

本機には、発行したラベルを約 10 枚まで保持できるペーパーガイドが付属しています。

### お願い

- オートカット機能を使用して、10 枚以上のラベルを連続して発行する場合は、紙詰まりが生じる恐れがありますので、ペーパーガイドを外してください。

- 1 ペーパーガイドを本機の前面に取り付けます。

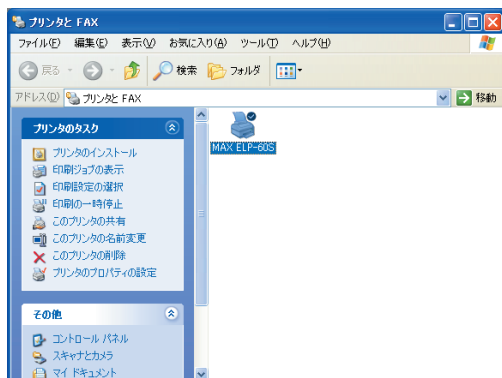


その他の機能を  
使いこなす

## 4.4 ラベル紙を登録する

無定長ラベルで同じ大きさのラベルを毎回使いたい場合などには、次の方法でラベルサイズを登録することができます。

- 1 画面左下の [スタート] から [コントロールパネル] - [プリンタとFAX] をクリックします。



- 2 「MAX ELP-60S」のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

- 3 [印刷設定] をクリックします。「MAX ELP-60S の印刷設定」ウィンドウが表示されます。



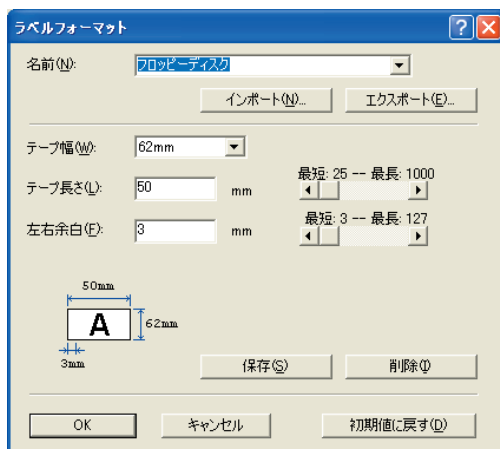
- 4 [ラベルフォーマットの定義] をクリックします。

「ラベルフォーマットの定義」ウィンドウが表示されます。



- 5 名前に後で選びやすい名前を入力します。

ここでは「62×90」とします。



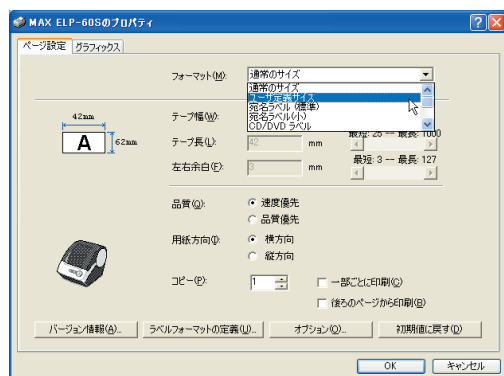
- 6 「テープ幅」で「62mm」を選択します。

- 7 「テープ長さ」を設定します。ここでは「90」と半角数字で入力します。

- 8 [保存] をクリック後、[OK] をクリックします。

「MAX ELP-60S 印刷設定」ウィンドウに戻ります。

- 9 フォーマットで「62×90」を選びます。

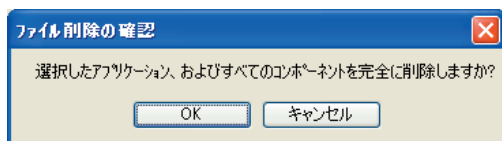


# 5. ソフトウェアをパソコンから削除する (アンインストール)

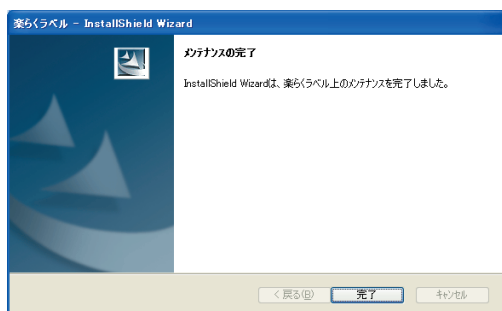
## 5.1 楽しくラベルをアンインストールする

旧バージョンからのアップデートをする場合など、ソフトウェア「楽しくラベル」をアンインストールするには、次の手順で行なってください。

- 1 添付のCD-ROM をパソコンにセットします。
- 2 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。[楽しくラベルのセットアップ] をクリックします。
- 3 [はい] をクリックします。アンインストールが始まります。

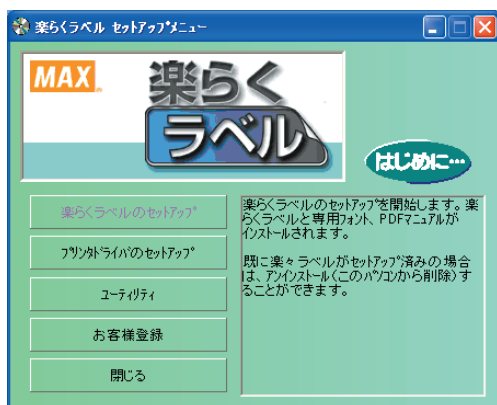


- 4 [完了] をクリックします。  
「楽しくラベル」のアンインストールが完了します。

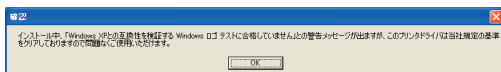


## 5.2 プリンタドライバをアンインストールする

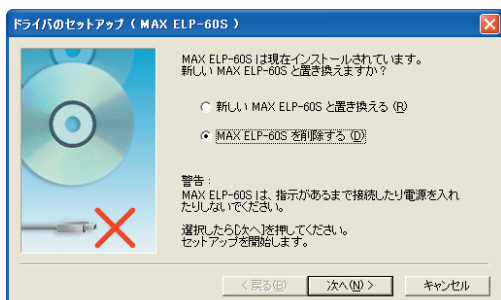
- 1 本機の電源を OFF にして、付属ケーブルを取りはずします。
- 2 添付の CD-ROM をパソコンにセットします。
- 3 「楽しくラベル」のセットアップメニューが表示されます。[プリンタドライバのセットアップ] をクリックします。



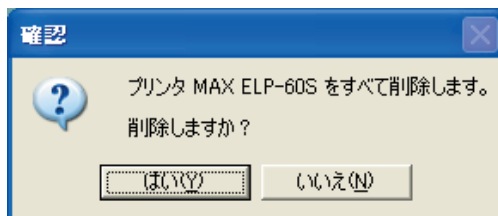
- 4 [OK] をクリックします。



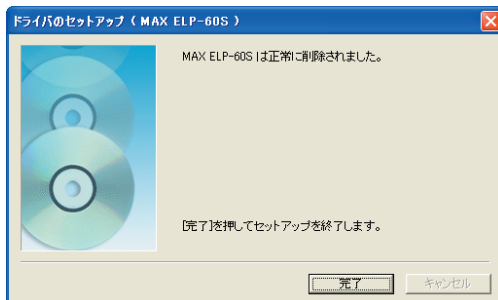
- 5 「MAX ELP-60S を削除する」を選択し、[次へ] をクリックします。  
確認画面が表示されます。



- 6 プリンタドライバを削除してもよければ、[はい] をクリックします。



- 7 [完了] をクリックします。  
これでプリンタドライバのアンインストールは完了します。



# 6 お手入れのしかた

## お手入れについて

本機は、必要に応じてメンテナンスを行ってください。ほこりの多い場所など、使用される環境によっては、頻繁にメンテナンスを行う必要があります。

### プリントヘッドのお手入れ

本機で使用するラベル紙は、自動的にプリントヘッドを掃除するよう作られています。印刷中またはラベルフィード中に、ラベル紙がヘッドを通り過ぎたときに、プリントヘッドを掃除します。

### ローラーのお手入れ

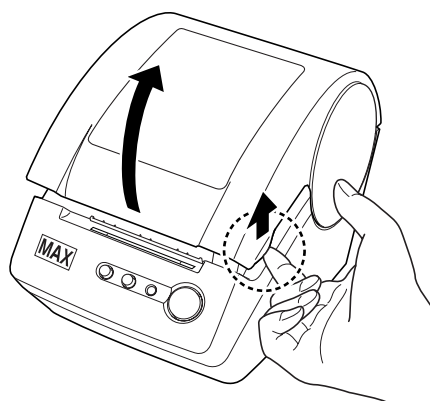
クリーニングシート（別売）を使用してローラーを掃除します。

本機には、クリーニングシートが3枚のみ付属しています。必要に応じてご購入ください。

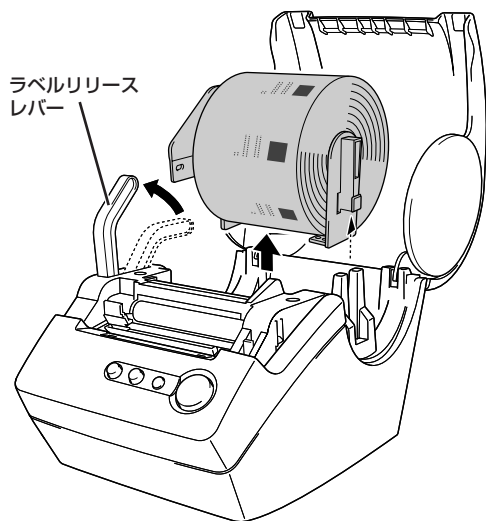
#### お願い

- ローラーのお手入れをする場合は、本機専用のクリーニングシートのみを使用してください。それ以外のクリーニングシートを使用すると、ローラーの表面にキズをつけたり、故障したりする場合があります。

- 1 本機の電源を OFF にします。
- 2 ラベルカバーを開けます。



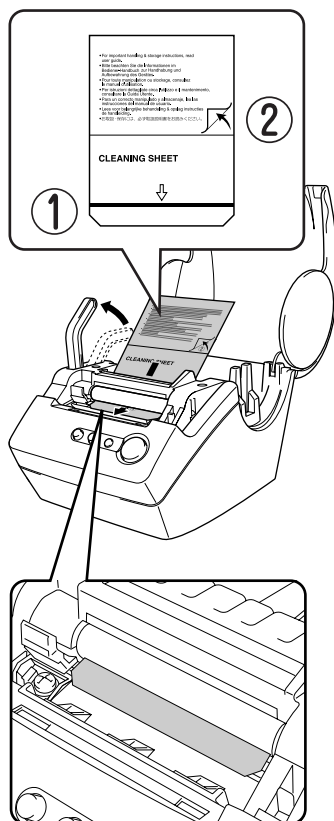
- 3 ラベルリリースレバーを上げ、ラベル紙を取りはずします。



### お願い

- ローラーを掃除する前に、ラベル紙を取りはずす必要があります。ラベル紙が取りはずされていないと、ローラークリーニング機能が正しく動作しませんので注意してください。

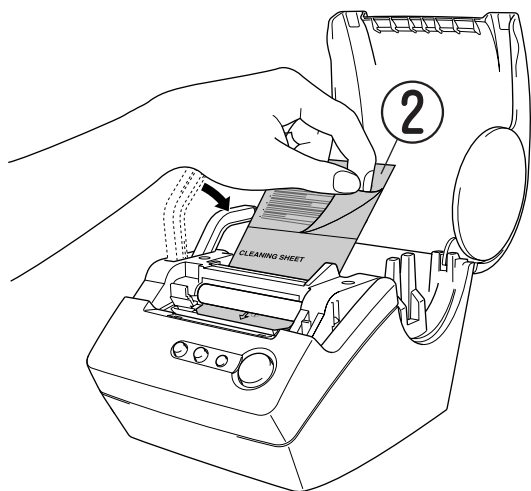
- 4 ラベルリリースレバーを上げ、印字ユニットにクリーニングシートの先端(①)を通し、カッターの直前まで引き出します。



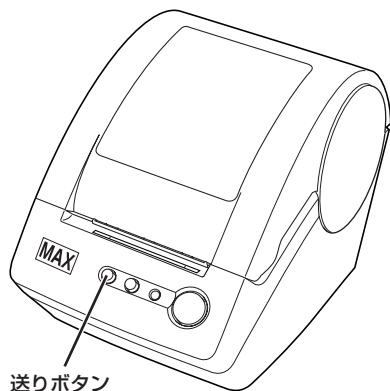
### メモ

- シートの①部をはがさないで通してください。
- クリーニングシートの印刷面が上向きになっているか確認してください。

- 5 印字ユニットにクリーニングシートを差し込んでから、ラベルリリースレバーを下げ、クリーニングシートの②部をはがします。



- 6 本機の電源を ON にします。
- 7 送りボタンを 1 秒以上押し続けてください。  
ローラーは 10cm 回転します。  
クリーニングシートの粘着面が、ローラーの汚れやほこりを取り除きます。



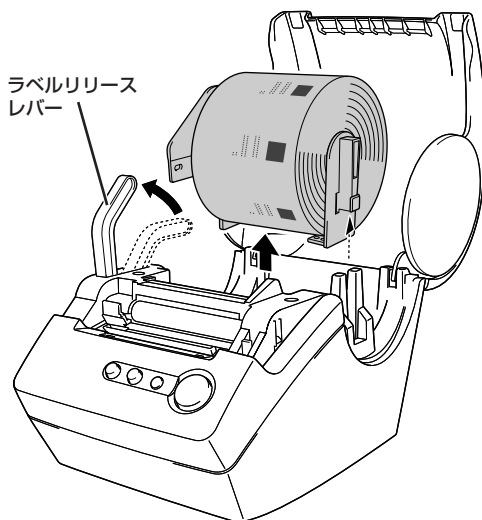
### メモ

- 送りボタンを 1 秒以上押し続けないと、ローラーは 8mm しか回転しません。
- 使用済みのクリーニングシートは、使い捨てです。

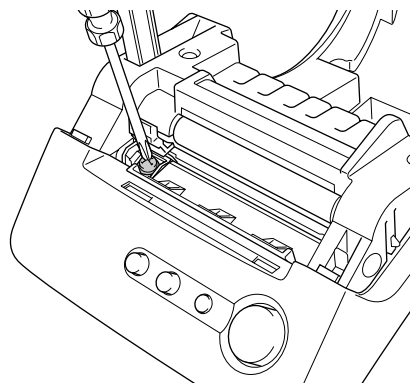
## カッターユニットの交換

ラベル紙を何度もカットすると、カッター刃の切れが悪くなってきます。  
切れが悪くなってきたら、交換用のカッターユニットを購入して、下記の手順に従って、カッターユニットを交換してください。

- 1 カッターユニットがホームポジション位置にある事を確認します。
- 2 本機の電源を OFF にして、コンセントから電源プラグを抜きます。
- 3 ラベルカバーを開けてラベルリリースレバーを上げ、ラベル紙を取り出します。



- 4 ドライバーを使用して、カッターユニットのネジを緩めます。

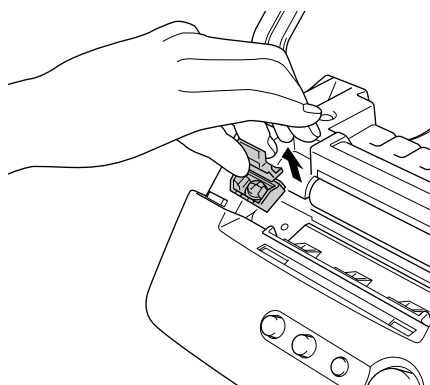




## メモ

- カッターユニットのネジは、本機の故障を防ぐため、完全には取りはずせない構造になっています。

- 5 つまみを掴んでカッターユニットを取り出します。



## お願い

- カッターの刃に触らないよう、充分注意してください。

- 6 新しいカッターユニットを本機の所定の位置にセットします。

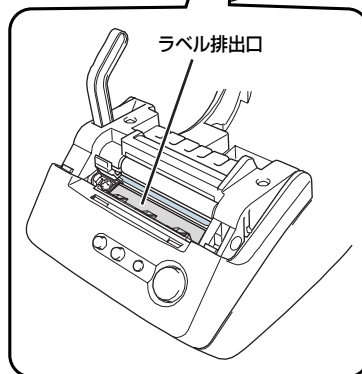
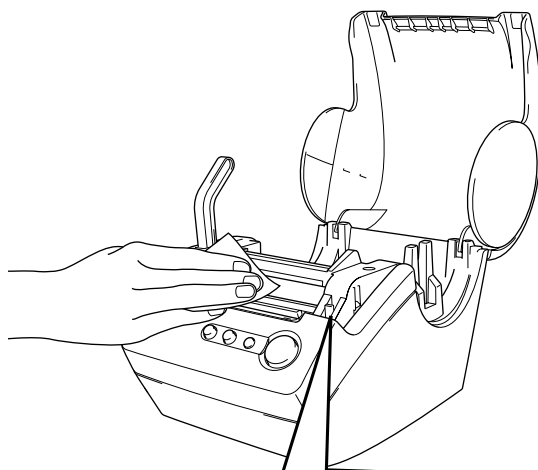
- 7 ネジを締めて、カッターユニットを固定します。

- 8 ラベル紙をセットして、カバーを閉じます。

詳細については、「2.3 ラベルをセットする」(P.36)を参照してください。

## ラベル排出口のお手入れ

ラベル排出口（金属のプレート部と樹脂のガイド部）に糊が付着して、紙詰まりが生じる場合は、コンセントから電源プラグを抜き、ラベル排出口をエタノールまたはイソプロピルアルコールに浸した布でふき取ってください。カッターユニットを交換するときにラベル排出口を掃除されることをお奨めします。



# 7. こんなときは

## エラー表示と対処方法

LCD 画面に次のエラーメッセージが表示されたときは、下表に従って対処してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
【エラー 100】 カードがありません	メモ리카ード(CF)がセットされていません。	メモ리카ード(CF)をセットしてください。
【エラー 101】 指定のファイルがありません	指定した番号のファイルがありません。または、ファイル形式(作成した楽らくラベルのバージョン)が異なります。	添付の「楽らくラベル」でデータを作り直して、再度データをメモ리카ード(CF)へ書き込んでください。
【エラー 102】 カードにアクセスできません	呼び出そうとしたデータが壊れています。	添付の楽らくラベルでデータを作り直して、再度データをメモ리카ード(CF)へ書き込んでください。
	メモ리카ードのフォーマット形式が異なります。	Windows 上でメモ리카ード(CF)を FAT16 (Windows Xp では単に FAT と表記) または FAT12 でフォーマットしなおしてから、再度楽らくラベルでデータを書き込んでください。
	メモ리카ード(CF)が物理的に壊れています。	新しいメモ리카ード(CF)に交換してください。
【エラー 106】 カードの空き容量が不足しています	CFのディスク空き容量が不足しています。	Windows 上でエクスプローラを開き、使っていないファイルなど、余分なデータを削除してください。
【エラー 200】 カバー開きエラー	ラベルカバーを開けたままラベルを発行しました。	ラベルカバーを閉めてください。自動的にラベルの発行を再開します。
【エラー 202】 カッターエラー	異物が挟まるなどで、カッターが正常に動作していません。	電源を OFF にし、ラベルカバーを開けて異物等をカッター周辺から取り除いてください。その後、ラベルの発行をしなおしてください。
【エラー 207】 用紙を送れません	印刷途中で用紙が無くなりました。	新しいラベル用紙をセットし、ラベルカバーを閉めてください。残りのラベルを発行します。
	用紙が正常に送られませんでした。	用紙をセットしなおしてください。
【エラー 208】 用紙サイズ違い	印刷しようとしているラベルとセットしている用紙が一致していません。	電源を OFF にし、再度電源 ON 後、ラベルを発行しなおしてください。
【エラー 209】 用紙カセットなし	用紙をセットせずにラベルを発行しました。	用紙をセットしなおしてください。電源を OFF にし、再度電源 ON 後、ラベルを発行しなおしてください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
【エラー 400】 指定期間のデータはありません	発行記録機能で指定した期間のラベル発行履歴データが存在しません。	正しい日付を入力してください。 または、該当期間にラベルを発行してください。
【エラー 401】 入力した日付は存在しません	日付入力で存在しない年月日が入力されました。	正しい日付を入力してください。
【エラー 402】 現在日以降の日を入力してください	現在日より前の日付が入力されました。	現在日以降の日付を入力してください。
【エラー 403】 最大発行枚数は5000です	ラベル発行枚数で5001枚以上が入力されました。	1～5000枚の範囲で入力してください。
【エラー 404】 最大入力文字数は128文字です	編集モードで入力文字数が128文字を越えて入力されました。	128文字以内で編集してください。
【エラー 407】 アンダーラインの設定が不正です	アンダーライン編集用記号が正しく入力されていません。	アンダーライン編集用記号が2個対になるよう入力してください。
【エラー 408】 上付き／下付きは数字のみ可能です	上付き／下付き文字設定した範囲に数字以外の文字が含まれています。	上付き／下付き文字設定は数字のみ有効です。 数字のみを挟むように編集用記号を入力してください。
【エラー 409】 上付き／下付きの設定が不正です	上付き／下付きの編集用記号が正しく入力されていません。	上付き／下付きの編集用記号が2個対になるよう入力してください。 上付き／下付きの編集用記号は入れ子にして入力することはできません。また、他の編集記号を挟んで入力することはできません。
【エラー 411】 最大カット枚数は5000です	ラベルカット枚数に5001枚以上が入力された。	1～5000枚の範囲で入力してください。

## 故障かなと思う前に

現象	確認してください	対応のしかた	参照ページ
電源が入らない	電源コードがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源コードをコンセントにしっかり差し込み、再度電源スイッチをオンにしてください。	37
	LED ランプが点灯していますか。	点灯している場合、LCDディスプレイの輝度が薄くなっている場合があります。コントラストを調整してください。	62
動作しない	付属ケーブルが正しく接続されていますか。	付属ケーブルの接続を確認してください。	39, 45
	パソコンのプリンタ設定が正しく設定されていますか。	出力プリンタの設定を「MAX ELP-60S」に設定してください。	26
LCD 表示が見えない	表示コントラストキーが押されたままになっていませんか。	表示コントラスト=濃くキー（右側のキー）を適切な濃さになるまで押してください。	62
きれいに印字されない	印字がかすれたり、尾を引いたりギザギザが出ていませんか。	パソコンからの出力の場合、プリンタドライバの設定で印字濃度調整を行ってください。 専用キーボードで使う場合、プリンタ本体で印字濃度調整を行ってください。	28, 63
	ラベル表面にホコリ・ゴミ等が付着していませんか。	本体内部にゴミ・ホコリ等がある場合は除去してからシートをセットしてください。	7
	ラベルが黄変していませんか。	直射日光の当たる所に保管しますと、ラベルが感光し、正常な印字が出来なくなります。 ※ラベルは冷暗所に保管してください。	7
シートを送らない	ドアがきちんとロックされていますか	ドアがパチンというまで、閉じてください。 電源を再度入れ直してください。	37
シートが詰まる	ドアがきちんとロックされていますか。 ラベルがきちんとセットされていますか。 カッターがプリンタ正面から見て左端にありますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドアがパチンというまで、閉じてください。</li> <li>・ カッターの場合は電源を再度入れ直してください。</li> <li>・ シートが詰まった場合は電源を切った後、取り出してください。</li> </ul>	36, 37
ラベルをカットしてしまう	シート設定があっていますか。	用紙の設定を行なってください。	27, 28
メモリカードにデータが書き出せない	CF ドライブの位置は設定しましたか。	「楽らくラベル」を起動し、CF ドライブ位置を設定してください。	29

# ソフトウェアのトラブル

## 画面の指示に従って付属ケーブルを接続したが、インストールがすぐに続行されない（画面が変わらない）


[キャンセル] ボタンをクリック後、下記に従って再度インストールしてください。

### ■ 付属ケーブルを延長している場合

次の手順で、再インストールを行なってください。  
(あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。)

1 2m以内の長さのUSBケーブルをご用意ください。

2 再度インストールを行なってください。

 「プリンタドライバをインストールする」(P.23)


### ■ USBハブをご使用の場合

次の手順で、再インストールを行なってください。

#### お願い

- あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。

1 再度インストールを行なってください。

 「プリンタドライバをインストールする」(P.23)

- このとき、接続の際に直接パソコンのUSBポートに付属ケーブルを接続してください。

いくつかUSBポートがある場合は、他のUSBポートに接続してみてください。

(パソコンの機種によっては、パソコン本体に装備されているUSBポートがすでにハブとなっているものがあります。)

### ■ 画面上に指示がある前に、誤って付属ケーブルを接続してしまった場合

次の手順で、再インストールを行なってください。

#### お願い

- あらかじめ、すべてのソフトを終了してください。

1 「デバイスマネージャ」を起動します。

2 パソコンに本機を接続し、電源を入れます。

3 「USB印刷サポート」「不明なデバイス」または「その他のデバイス」としてELP-60Sが表示されることを確認します。

- 例 「不明なデバイス (ELP-60S)」 「USB印刷サポート」 のように表示されます。

4 接続したときに新たに表示されたデバイスにポインタを合わせ、右クリックします。

5 ポップアップメニューの「削除」を選びます。


6 確認メッセージが表示されたら、「ELP-60S」であることを確認し、[OK] をクリックします。

7 「デバイスマネージャ」上から削除した「ELP-60S」が消えていることを確認し、デバイスマネージャを閉じます。

8 付属ケーブルをパソコンから抜きます。

9 「楽らくラベル」用CDをパソコンにセットします。

**10** 再度インストールを行なってください。

 「プリンタドライバをインストールする」(P.23)

## PDF マニュアルが表示できない

### ■ Acrobat Readerがインストールされていない場合

- 1 同梱のCD-ROMから Acrobat Reader 5.0をインストールしてください。

### ■ Acrobat Reader5.0をまだ起動したことが無い場合

次の手順で、一度 Acrobat Reader を起動してください。

- 1 [スタート] – [すべてのプログラム] – [Adobe Acrobat 5.0] を開きます。
- 2 画面の指示に従って、起動します。

# 8. 付録

## 主な仕様

項目	仕様	
商品名	ELP-60S	
プリント部	印字方式	感熱方式
	印字密度	300dpi
	印字速度	最大90mm/sec. (印字内容によって多段階変速)
	最大印字幅	59mm
印字有効範囲	最小 : 幅 25mm×10mm 最大 : 幅 59mm×117mm (最大ラベルサイズ 62×120mm)	
インターフェイス	USB Ver1.1 準拠	
フォント	ゴシック体 : 16×16dot、18×18dot、22×22dot、 24×24dot、32×32dot、48×48dot (第一・第二水準・非漢字、特殊漢字) PRICE : 16×24dot (数字、¥、円) POP_A : 36×48dot (数字、¥、円) POP_B : 36×48dot (数字、¥、円)	
対応バーコード	パソコン端末時 JAN8/13、code39、UPC-A/E、ITF スタンドアロン時 JAN8/13	
対応2次元コード	QRコード (プリンタモードのみ)	
使用環境	温度 : 5~35℃ 湿度 : 20~80% (ただし結露しないこと)	
電源	AC100V±10% 50/60Hz	
消費電力	約115W (発行時) 約3.0W (待機時)	
外形寸法	プリンタ	W146×D196×H153mm
	専用キーボード	W190×D206×H50mm
質量	プリンタ	1.3kg
	専用キーボード	0.5kg

# 本機で使えるラベル紙について

## ■標準でご用意しているラベル紙

商品名	ラベル紙	ラベルサイズ	印刷可能範囲
ELP-L2942N-15	ダイカットラベル上質感熱紙 (予め指定サイズにプレカットされているラベルです。)	29×42mm	26×36mm
ELP-L3948N-20		39×48mm	36×42mm
ELP-L6242N-16		62×42mm	59×36mm
ELP-L6257N-17		62×57mm	59×51mm
ELP-L6200N-05	無定長ラベル上質感熱紙	62×25~120mm	57×19~117mm



# 各種サービス

## ラベルデータの加工サービスについて

お客様のご使用になるラベルデータの作成を有償にて承っております。  
変更数が多くて手間がかけられないときなど、ご利用ください。  
詳しくは最寄りの弊社営業所、またはお客様相談ダイヤルまでお問合せください。

## 保証書／保守サービス

### ■保証書について

- 保証期間中万一故障した場合、保証記載内容に基づき無償修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。
- 保証期間後の修理はお買い求めの販売店、弊社営業所、又はマックスサービス(株)窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご依頼に応じ有償修理いたします。
- 保証書は、同梱されております。付属のお客様アンケートに所定の事項をご記入の上、ご返送ください。

### ■保守サービスについて

- お買い上げの販売店、又は弊社営業所、マックスサービス(株)にご相談ください。
- 持ち込み修理：修理品を販売店、又はマックスサービス(株)の窓口にお持ち込みください。

# お客様登録のおすすめ

マックスのホームページ：http://www.max-ltd.co.jp/op/では、次のようなサービスが無償提供しています。

- 最新ソフトのダウンロード
- メールでのお問い合わせ
- 新製品情報

The screenshot shows the MAX website homepage. At the top, there is a navigation bar with the MAX logo and company name 'マックス株式会社'. To the right is a search bar with a 'GO' button. Below the navigation bar are several menu items: TOP, オフィス機器, 機工品, 住環境機器, サポート, 会社情報, IR情報, and 採用情報. A large banner for 'Office Equipment' features the text 'ホッチキスを基盤に、パソコンリンク商品で、新しいオフィスワークを創造します。' and 'オフィス機器'. Below this is a 'What's New' section with three columns of text and images. The first column discusses the '楽々勤怠Ver.2.10.00' download service. The second column mentions 'タイムレコーダ専用タイムカード' updates. The third column highlights a new '自動紙挿入機構搭載' (automatic paper insertion mechanism) for staplers. At the bottom, there are three download links for software updates: 'ER-2015/PC/ER-231S/PCの体験版ダウンロード', 'マックスタイムネット' (Max Time Net), and 'Bepopアプリケーション・ドライバ' (Bepop Application/Driver). On the right side, there is a 'Contents' sidebar with a list of product categories like 'ホッチキス、製本機', 'スタンプ台', 'ハンディクリップ・パンチ', etc.

## お願い

- お客様登録をお願いします。（画面右にあります。）
- 上記サイトにアクセスし「お客様登録」をクリックすると登録画面になります。

## お問合せいただく前に

お尋ねになる前に、チェックシートを使ってお使いの状況を整理されることをお奨めします。

ご使用のOS	<input type="checkbox"/> Windows XP Home EditionまたはProfessional Edition <input type="checkbox"/> Windows 2000 <input type="checkbox"/> Windows Me <input type="checkbox"/> Windows 98SE / Windows 98
ご使用の機種	ELP-60S
使用するインターフェイス	USBケーブル
接続の状況	接続ケーブルは、パソコン本体とELP-60S 本機を直接接続していますか？ (はい/いいえ) USBケーブルは2m以内のものをお使いで すか？ (はい/いいえ)
USB接続の場合	他のUSB機器を利用していますか？ (はい/いいえ) その機器は正常に動作していますか？ (はい/いいえ)
お使いのCDのバージョン	Version / ※CDのバージョンは、CD表面に記載されています。
お尋ねになりたいこと・症状など具体的に。	

ご不明な点は下記にお問い合わせください：

**ホームページ**：<http://www.max-ltd.co.jp/op/>

(お客様登録をお願いします。)

同サイトにアクセスし「お客様登録」をクリックすると登録画面になります。

**お客様相談ダイヤル**：0120-510-200

(月～金曜日(祝祭日除く)午前9時～午後6時)

マックス株式会社 オフィスプロダクツ営業部  
〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6

# 索引

## アルファベット

CD-ROM .....	9
CF ドライブ .....	29
JIS .....	11,52
LCD ディスプレイ .....	10
LED ランプ .....	10
PDF マニュアル .....	64,78
USB コネクタ .....	10

## あ行

アンインストール .....	68	
インジケータ	かなめくり .....	13,49
	入力モード .....	13,47
	半角 .....	13,48
印字抜けチェック .....	8,58	
印字品質 .....	12,63	
印字ユニット .....	10	
インストール	ご注意 .....	18
	楽らくラベル .....	20,31
	プリンタドライバ .....	23,33
上付 .....	12,54	
エラー .....	74	
オートカット .....	65	
お客様登録 .....	82	
送りボタン .....	10	
お手入れ .....	70	

## か行

改行 .....	12,53	
下線 .....	12,53	
カッター .....	10,72	
カットボタン .....	10	
環境設定	プリンタ .....	62
	楽らくラベル .....	26
キー .....	11	
キー操作音 .....	63	
キーボード .....	9,11	
キーボード接続コネクタ .....	10	
記号 .....	11,52	
クリーニングシート .....	9,70	

## さ行

下付 .....	12,54
仕様 .....	79
使用上のご注意 .....	7
スプールガイド .....	10
絶縁紙 .....	22,32
専用フォント .....	57
操作の流れ .....	15,16

## た行

単漢 .....	11,50	
チェックシート .....	83	
ディスプレイ .....	13	
テスト発行 .....	12,58	
電源コード .....	9	
電源コネクタ .....	10	
電源スイッチ .....	10	
動作環境 .....	17	
時計 .....	30,62	
取扱説明書	プリンタ本体 .....	9,64
	楽らくラベル .....	64

## な行

日時設定 .....	62
入力モード .....	47

## は行

バーコード	ご注意 .....	8
	修正する .....	56
発行記録	管理する .....	59
	初期化する .....	61
	保存する .....	60
コントラスト .....	12,62	
付属ケーブル .....	9	
付属品 .....	9	
プリンタドライバ	アンインストール .....	69
	インストール .....	23,33
ペーパーガイド .....	9,65	
ホームページ .....	82	
保護シート .....	22,33	
保証書兼お客様登録用紙 .....	9	

## ま行

メモ리카ード	書き込む .....	39
	セットする .....	41
	取り出す .....	40,41
メモ리카ードランプ .....	10,12	
メモ리카ードリーダー/ライタ .....	9,40	
文字	修正する .....	47,54
	専用フォント .....	57

## ら行

楽らくラベル	アンインストール .....	68
	インストール .....	20,31
	起動する .....	38,44
ラベル	セットする .....	36
	登録する .....	66
	発行する .....	41,43,46
ラベルカバー .....		10
ラベル紙	種類 .....	80
	設定する .....	27,28
ラベルデータ	書き込む .....	39
	加工サービス .....	81
	修正する .....	47
	保存する .....	45
ラベル方向 .....		13
ラベルリリースレバー .....		10
累計枚数 .....		59
例文 .....		38,44
ローラー .....		10,70

●修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

## **MAX** マックス株式会社

本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8108(代)
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8141(代)
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 261-7141(代)
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 236-4121(代)
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川1-11-23	TEL (052) 935-8531(代)
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL (06) 6444-2031(代)
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-6331(代)
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL (092) 411-5416(代)
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-3	TEL (019) 621-3541(代)
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町3-24	TEL (099) 269-5347(代)
新潟マックス(株)	〒955-0081	三条市東裏館2-14-28	TEL (0256) 34-2140(代)
群馬マックス(株)	〒371-0844	前橋市古市町233-5	TEL (027) 210-7755(代)
埼玉マックス(株)	〒331-0044	さいたま市日進町3-421	TEL (048) 651-5341(代)
千葉マックス(株)	〒284-0001	四街道市大日1870-1	TEL (043) 422-7400(代)
横浜マックス(株)	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘7-6	TEL (045) 364-5661(代)
長野マックス(株)	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL (0263) 26-4377(代)
静岡マックス(株)	〒422-8036	静岡市駿河区敷島1-3-26	TEL (054) 237-6116(代)
金沢マックス(株)	〒921-8061	金沢市森戸2-15	TEL (076) 240-1871(代)
京滋マックス(株)	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町9	TEL (075) 645-5061(代)
兵庫マックス(株)	〒652-0832	神戸市兵庫区鍛冶屋町2-1-2	TEL (078) 652-7370(代)
岡山マックス(株)	〒700-0971	岡山市野田3-23-28	TEL (086) 246-9516(代)
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL (087) 866-5599(代)
徳島営業所	〒770-0866	徳島市未広1-4-25	TEL (0886) 23-0286(代)
松山営業所	〒790-0951	松山市天山2-1-35	TEL (089) 913-0608(代)
マックスサービス(株)札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 231-6487(代)
マックスサービス(株)仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 237-0778(代)
マックスサービス(株)高崎	〒370-0031	群馬県高崎市上大類町412	TEL (027) 350-7820(代)
マックスサービス(株)埼玉	〒330-0038	埼玉県さいたま市宮原町2-99-5	TEL (048) 667-6448(代)
マックスサービス(株)名古屋	〒461-0025	名古屋市東区徳川1-11-23	TEL (052) 935-8210(代)
マックスサービス(株)大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL (06) 6446-0815(代)
マックスサービス(株)広島	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-5670(代)
マックスサービス(株)福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL (092) 451-6430(代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。